

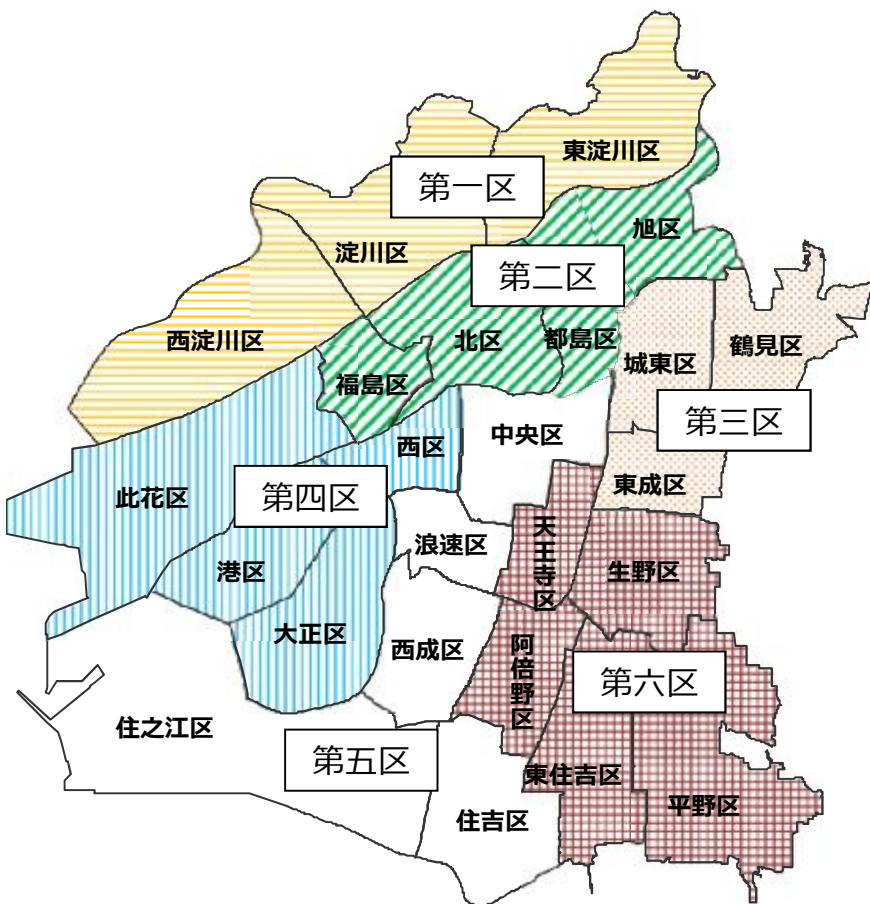
10 特別区のすがた

【試案D(6区D案)】

目 次

- ・ 試案D（6区D案） 特別区の特徴すがた- 9 7
- ・ 試案D（6区D案） 特別区基礎データすがた- 9 8
- ・ 試案D 第一区（西淀川区・淀川区・東淀川区）すがた- 1 0 1
- ・ 試案D 第二区（北区・都島区・福島区・旭区）すがた- 1 0 7
- ・ 試案D 第三区（東成区・城東区・鶴見区）すがた- 1 1 3
- ・ 試案D 第四区（此花区・西区・港区・大正区）すがた- 1 1 9
- ・ 試案D 第五区（中央区・浪速区・住之江区・住吉区・西成区）すがた- 1 2 5
- ・ 試案D 第六区（天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区）すがた- 1 3 1

試案D（6区D案） 特別区の特徴



第一区 西淀川区・淀川区・東淀川区

大阪の玄関口新大阪や都心の中の貴重な緑・水辺である淀川河川敷を有するなど、ビジネス・生産機能と豊かな水辺環境などを有する都市

第二区 北区・都島区・福島区・旭区

西日本最大の大阪・梅田ターミナルをはじめ、大川・中之島エリアにある歴史的建造物、美術館などの文化集客施設、福島地区やほたるまちなみなどの商業地、毛馬桜之宮公園、城北公園・菖蒲園などがあり、ビジネス・文化機能と水・みどり豊かな環境などを有する都市

第三区 東成区・城東区・鶴見区

大規模公園である鶴見緑地、城北川の親水空間、鶴橋・京橋地区等の商業地を有しており、賑わいのある商業機能と水・みどり豊かな環境などを有する都市

第四区 此花区・西区・港区・大正区

USJ、海遊館、京セラドーム等の集客施設、高い工業出荷額を誇る工業地域、タワーマンションの建設が進む都心部などがあり、集客・生産機能と淀川・安治川・尻無川・大阪港等の水辺環境を有する都市

第五区 中央区・浪速区・住之江区・住吉区・西成区

日本屈指のインバウンド観光拠点であるミナミや大阪城公園、船場地区など大阪を代表するビジネス街、国際戦略コンテナ港湾である大阪港、住吉大社や路面電車などの趣きのあるまちなみなどがあり、ビジネス・集客・物流機能と利便性の高い居住環境などを有する都市

第六区 天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区

日本で最も高層の商業ビルであるあべのハルカスや、天王寺公園や長居公園などのみどり、コリアタウンや平野環境集落といった個性豊かなまちなみなどを有し、文教地区として学校も多く立地。歴史・文化豊かな居住環境と賑わい・集客機能などを有する都市

試案D (6区D案)

特別区基礎データ①

		第一区	第二区	第三区	第四区	第五区	第六区	出典等	
人口	人口〔H27〕	447,221人	392,486人	356,817人	306,262人	551,945人	636,454人	H27 国勢調査※	
	年齢別	15歳未満	11.0%	10.5%	13.2%	11.4%	9.7%		11.7%
		15歳以上65歳未満	65.3%	66.5%	62.6%	64.4%	63.4%		60.9%
		65歳以上	23.7%	23.0%	24.2%	24.2%	26.9%		27.4%
	将来推計人口〔H37〕	428,295人	383,318人	348,925人	295,660人	513,095人	599,711人		H26年8月 大阪市政策企画室作成
	年齢別	15歳未満	10.5%	9.8%	12.3%	10.3%	9.0%		
		15歳以上65歳未満	63.4%	65.0%	62.1%	64.5%	61.6%	61.1%	
		65歳以上	26.1%	25.2%	25.6%	25.2%	29.4%	28.6%	
	将来推計人口〔H47〕	403,727人	370,067人	332,236人	278,829人	470,391人	554,067人	H26年8月 大阪市政策企画室作成	
	年齢別	15歳未満	9.3%	8.5%	10.9%	9.1%	8.0%		9.4%
		15歳以上65歳未満	61.2%	63.1%	59.8%	63.3%	59.8%		58.2%
		65歳以上	29.5%	28.4%	29.3%	27.6%	32.2%		32.4%
	人口〔H22〕	446,167人	372,769人	357,245人	303,084人	545,186人	640,863人	H22 国勢調査※	
	世帯数〔H27〕	229,920世帯	206,941世帯	162,496世帯	152,407世帯	304,488世帯	298,541世帯	H27 国勢調査※	
	世帯構成	単身世帯 (高齢者単身世帯除く)	37.1%	39.6%	25.7%	34.4%	38.4%		26.1%
		高齢者単身世帯	13.3%	11.9%	13.5%	12.9%	17.9%		16.7%
		2人世帯 (高齢者夫婦世帯除く)	17.3%	18.2%	19.2%	18.3%	16.1%		18.0%
		高齢者夫婦世帯	6.6%	6.3%	8.1%	6.9%	5.9%		8.4%
	その他 (3人以上世帯)	25.7%	24.0%	33.5%	27.5%	21.7%	30.8%		
昼間人口〔H27〕 (昼夜間人口比率)	498,657人 (112%)	688,975人 (176%)	321,840人 (90%)	411,879人 (134%)	958,536人 (174%)	663,562人 (104%)	H27 国勢調査※		
人口密度〔H27〕	11,144人/km ²	14,319人/km ²	16,919人/km ²	7,336人/km ²	10,899人/km ²	14,393人/km ²	H27 国勢調査※		
外国籍住民数〔H27〕	11,953人	6,777人	9,632人	4,911人	17,386人	28,909人	H27 国勢調査※		
面積	40.13km ²	27.41km ²	21.09km ²	41.75km ²	50.64km ²	44.22km ²	H27 国勢調査※		

※国勢調査結果(総務省統計局)を副首都推進局にて計算して作成

試案D（6区D案） 特別区基礎データ②

		第一区	第二区	第三区	第四区	第五区	第六区	出典等	
行政関係	職員数 〔組織体制 組織-4~7〕参照	1,870人	1,630人	1,500人	1,390人	2,620人	2,660人	H29年9月 副首都推進局試算 設置準備期間中に精査。設置後は特別区長の マネジメントにより変動	
	歳出額（一般財源ベース）〔H27決算〕	1,078億円	899億円	826億円	772億円	1,544億円	1,629億円	H29年9月 副首都推進局にて試算	
	【参考：近似市】 歳出額（一般財源ベース）〔H27決算〕	東大阪市 1,039億円	豊中市 835億円	豊中市 835億円	枚方市 764億円	堺市 1,906億円	堺市 1,906億円	H29年9月 総務省地方財政状況調査による副首都推進局試算	
	特別区に承継される財産	1兆661億円	9,857億円	8,329億円	1兆515億円	1兆5,438億円	1兆7,241億円	H29年8月 副首都推進局調べ	
	区役所間道路距離	西淀川 ⇄ 淀川 3.1km 西淀川 ⇄ 東淀川 8.1km 淀川 ⇄ 東淀川 5.0km	北 ⇄ 都島 1.9km 北 ⇄ 福島 4.2km 北 ⇄ 旭 4.3km 都島 ⇄ 福島 5.6km 都島 ⇄ 旭 3.2km 福島 ⇄ 旭 8.2km	東成 ⇄ 城東 3.9km 東成 ⇄ 鶴見 6.0km 城東 ⇄ 鶴見 2.9km	此花⇄西 3.7km 此花⇄港 2.7km 此花⇄大正 5.8km 西 ⇄ 港 3.0km 西 ⇄ 大正 3.5km 港 ⇄ 大正 4.1km	中央 ⇄ 浪速 3.1km 中央 ⇄ 住之江 9.1km 中央 ⇄ 住吉 9.6km 中央 ⇄ 西成 5.9km 浪速 ⇄ 住之江 6.2km 浪速 ⇄ 住吉 7.0km 浪速 ⇄ 西成 3.0km 住之江 ⇄ 住吉 2.1km 住之江 ⇄ 西成 3.3km 住吉 ⇄ 西成 4.2km	天王寺 ⇄ 生野 1.6km 天王寺 ⇄ 阿倍野 2.5km 天王寺 ⇄ 東住吉 4.5km 天王寺 ⇄ 平野 5.3km 生野 ⇄ 阿倍野 2.6km 生野 ⇄ 東住吉 4.0km 生野 ⇄ 平野 4.2km 阿倍野 ⇄ 東住吉 2.2km 阿倍野 ⇄ 平野 3.7km 東住吉 ⇄ 平野 1.9km	H29年6月 副首都推進局調べ	
市民利用施設	図書館	3館	4館	3館	4館	5館	5館	H29年4月 副首都推進局調べ	
	スポーツセンター	3カ所	4カ所	3カ所	4カ所	5カ所	5カ所		
	プール施設	3カ所	4カ所	3カ所	4カ所	5カ所	5カ所		
	区民センター・ホール	5カ所	5カ所	3カ所	6カ所	7カ所	7カ所		
	老人福祉センター	3カ所	5カ所	3カ所	4カ所	6カ所	5カ所		
	子ども・子育てプラザ	3カ所	4カ所	3カ所	4カ所	5カ所	5カ所		
	公園数（1人あたりの面積）	171カ所（2.28㎡）	139カ所（3.75㎡）	105カ所（2.89㎡）	124カ所（3.13㎡）	221カ所（4.48㎡）	228カ所（3.16㎡）	H28区政概要「大阪市内都市公園 行政区別総括表」	
産業	総生産	1兆6,501億円	5兆2,879億円	4,825億円	2兆2,283億円	6兆6,348億円	1兆812億円	大阪の経済2017年版	
	業種 4 分類 別	製造業	17.1%	6.2%	27.0%	17.3%	6.8%		21.2%
		卸・小売業	31.6%	28.3%	23.5%	26.2%	28.1%		20.2%
		サービス業	48.1%	62.6%	45.2%	53.1%	62.1%		55.1%
		その他	3.2%	2.9%	4.3%	3.4%	3.0%	3.5%	
	企業本社数	12,104社	20,173社	9,975社	12,560社	19,732社	22,639社	H26年度経済産業省経済センサス 基礎調査	
	商業	販売額	3兆6,648億円	10兆944億円	8,764億円	4兆3,458億円	14兆882億円	1兆6,782億円	H26 経済産業省商業統計確報
		事業所	3,505カ所	6,849カ所	2,569カ所	4,223カ所	10,707カ所	6,345カ所	
		従業者	39,563人	83,574人	19,955人	44,865人	117,732人	46,148人	
	工業	出荷額（事業所あたり）	1兆2,045億円（11.5億円）	2,399億円（4.2億円）	4,272億円（4.5億円）	8,156億円（14.1億円）	4,478億円（6.2億円）	4,998億円（2.7億円）	H26 経済産業省工業統計調査
事業所		1,049カ所	577カ所	960カ所	580カ所	727カ所	1,834カ所		
従業者		29,815人	10,829人	16,661人	16,342人	16,183人	28,067人		

試案D (6区D案) 特別区基礎データ③

		第一区	第二区	第三区	第四区	第五区	第六区	出典等																						
土地 利用	建物用途	51.8%	52.4%	64.7%	48.6%	59.6%	63.7%	H27年度 建物用途別土地利用現況調査																						
	内訳	住居	41.5%	42.5%	49.7%	21.9%	31.1%		51.5%																					
		商業	13.1%	28.3%	14.8%	21.3%	22.3%		14.9%																					
		工業	32.5%	12.9%	20.7%	45.6%	31.2%		14.6%																					
		その他	12.9%	16.3%	14.8%	11.2%	15.4%		19.0%																					
非建物用途	48.2%	47.6%	35.3%	51.4%	40.4%	36.3%																								
住宅	持ち家割合	42.7%	46.2%	52.7%	47.4%	36.8%	49.8%	H27 国勢調査※																						
	借家割合	57.3%	53.8%	47.3%	52.6%	63.2%	50.2%																							
	形態	一戸建て	23.9%	19.9%	29.8%	24.7%	21.2%	35.1%	H27 国勢調査※																					
		長屋建て	1.8%	1.9%	3.2%	1.2%	3.2%	5.4%																						
		共同住宅	74.3%	78.2%	67.0%	74.1%	75.6%	59.5%																						
	市営住宅の戸数		22,493戸	7,242戸	15,094戸	13,356戸	24,445戸	29,029戸	副首都推進局調べ (H29年4月時点)																					
府営住宅の戸数		91戸	0戸	0戸	210戸	222戸	1,962戸																							
認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)		7,472人 (34.9人)	6,435人 (34.0人)	7,590人 (37.9人)	6,695人 (43.1人)	8,472人 (36.1人)	13,792人 (45.3人)	H29年4月 副首都推進局調べ																						
待機児童数		44人	42人	66人	55人	52人	66人	大阪市HP「大阪市の保育所等利用待機児童数について」(H29年4月時点)																						
まち・暮らし	保育所	国立	公立	私立	68	0	21	47	55	0	11	44	57	0	13	44	57	0	15	42	80	0	25	55	100	0	19	81	H28 大阪市学校基本調査	
		幼稚園	国立	公立	私立	25	0	6	19	28	0	8	20	20	0	7	13	19	0	8	11	36	0	14	22	54	1	12		41
	小学校	国立	公立	私立	47	0	47	0	40	0	40	0	40	40	0	39	1	38	0	38	0	60	0	55	5	77	2	74		1
		中学校	国立	公立	私立	19	0	18	1	19	0	17	2	18	0	15	3	17	0	16	1	36	0	27	9	46	2	35		9
	高等学校	国立	公立	私立	12	0	7	5	9	0	7	2	7	0	4	3	8	0	7	1	20	0	10	10	30	1	14	15		
	短大	国立	公立	私立	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	5	0	0	5		
	大学	国立	公立	私立	3	0	0	3	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	3	2	0	0		2
住宅介護事業者 (1km ² あたり)		639人 (15.9業者)		579人 (21.1業者)		552業者 (26.2業者)		407業者 (9.7業者)		1,086業者 (21.4業者)		1,346業者 (30.4業者)		厚生労働省HP「介護サービス情報公表システム」(H29年4月末時点)																
病院・診療所数 (千人あたり)		710カ所 (1.6カ所)		1,180カ所 (3.0カ所)		590カ所 (1.7カ所)		560カ所 (1.8カ所)		1,497カ所 (2.7カ所)		1,368カ所 (2.1カ所)		副首都推進局調べ (H29年3月時点)																
国民健康保険加入者数 (加入率)		115,389人 (25.8%)		98,758人 (25.2%)		91,631人 (25.7%)		85,538人 (27.9%)		156,996人 (28.4%)		180,412人 (28.3%)		H28年度版 区政概要																
被保護実人員(生活保護) (保護率)[千分比]		21,419人 (47.8‰)		11,412人 (29.0‰)		12,108人 (33.9‰)		12,469人 (40.6‰)		52,018人 (94.2‰)		36,152人 (56.7‰)		H28年度版 区政概要																
鉄道駅数(1km ² あたり)		30駅(0.7駅)		50駅(1.8駅)		21駅(1.0駅)		26駅(0.6駅)		112駅(2.2駅)		50駅(1.1駅)		副首都推進局調べ (H29年4月時点)																
放置自転車台数(原付除く)		1,281台		2,176台		464台		1,309台		3,198台		918台		副首都推進局調べ (H28年11月調査日時点)																
通勤 通学	区域内	42.4%		45.9%		39.2%		47.6%		50.9%		47.0%		H27 国勢調査※																
	区域外	57.6%		54.1%		60.8%		52.4%		49.1%		53.0%																		

※国勢調査結果(総務省統計局)を副首都推進局にて計算して作成

第一区

(西淀川区・淀川区・東淀川区)

第一区(西淀川区・淀川区・東淀川区)

概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔H37〕	将来推計人口〔H47〕
447,221人	428,295人	403,727人
世帯数〔H27〕	昼間人口(昼夜間人口比率)〔H27〕	
229,920世帯	498,657人(112%)	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
11,144人/km ²	11,953人	40.13km ²

【行政関連】

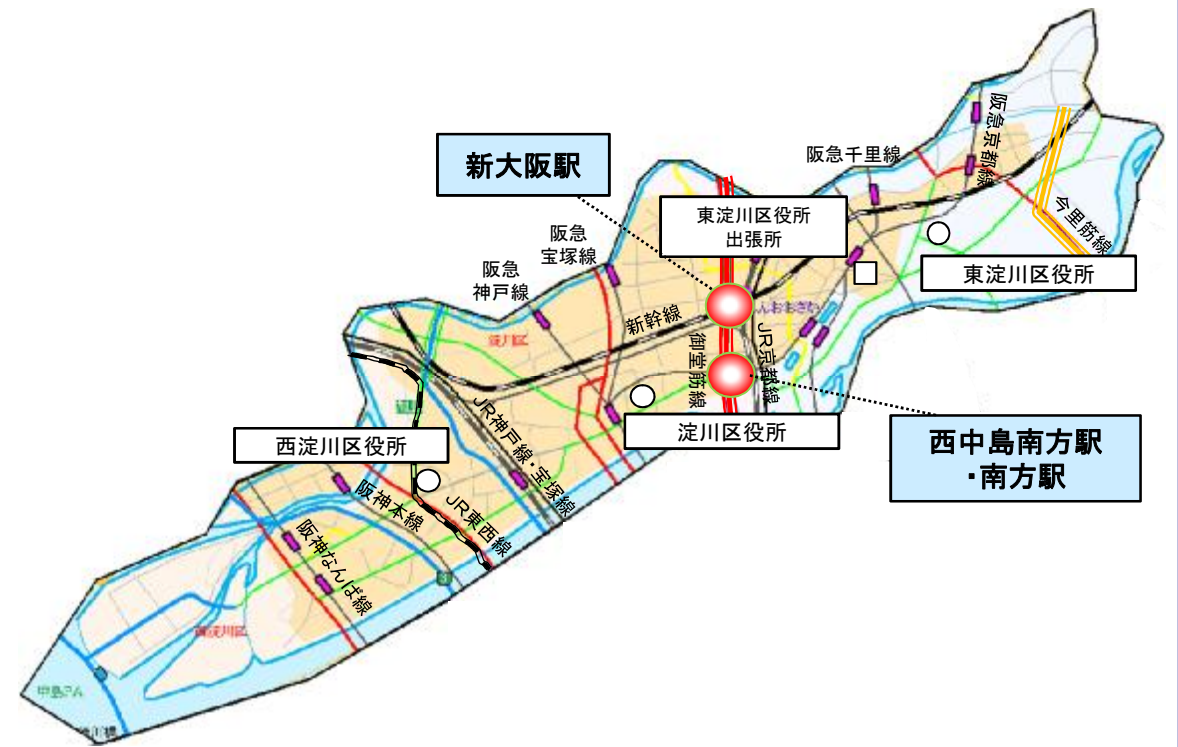
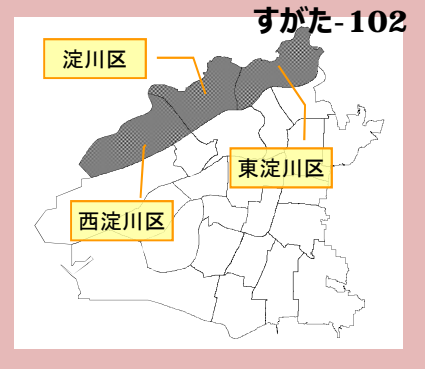
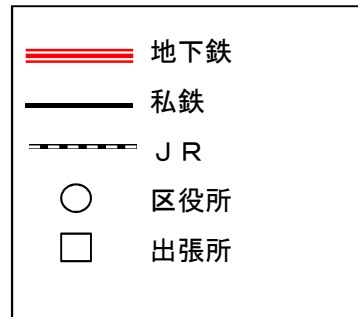
職員数	特別区に承継される財産	
1,870人	1兆661億円	
歳出額 (一般財源ベース)〔H27決算〕	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H27決算〕	
1,078億円	東大阪市 1,039億円	
区役所間道路距離		
西淀川⇄淀川 3.1km	西淀川⇄東淀川 8.1km	淀川⇄東淀川 5.0km

※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額(一般財源)は、消防、下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

【市民利用施設(H29年4月現在)】

図書館	スポーツセンター	プール施設
3館	3カ所	3カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
5カ所	3カ所	3カ所
公園数(1人あたりの面積)		
171カ所(2.28m ²)		

区役所等の現況位置図



地下鉄2路線、JR5路線、私鉄6路線が走り、主要駅として、新大阪駅(新幹線)、西中島南方駅・南方駅を有する。

特徴

○大阪の玄関口新大阪や都心の中の貴重な緑・水辺である淀川河川敷を有するなど、ビジネス・生産機能と豊かな水辺環境などを有する都市

○新大阪は、リニア中央新幹線・北陸新幹線の延伸により、大阪の玄関口としての拠点機能強化が期待される。

また、JRおおさか東線北区間、なにわ筋線につながる西梅田十三連絡線の計画、阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業等、鉄道ネットワークの充実・強化が進む

○ベイエリアは、高い工業出荷額を誇る工業地域。また、西中島近辺（新大阪、西中島、中津）は、「にしなかバレー」に代表されるように、IT関連をはじめとする新たなビジネス創出拠点として注目を集める

他都市比較からみた状況

比較都市	・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮） ・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸）
------	---

【人口】

○平成27年の人口は447,221人で枚方市(404,152人)を上回る
○昼夜間人口比率は112%で、比較都市の中で最も高い京都市(109%)を上回る

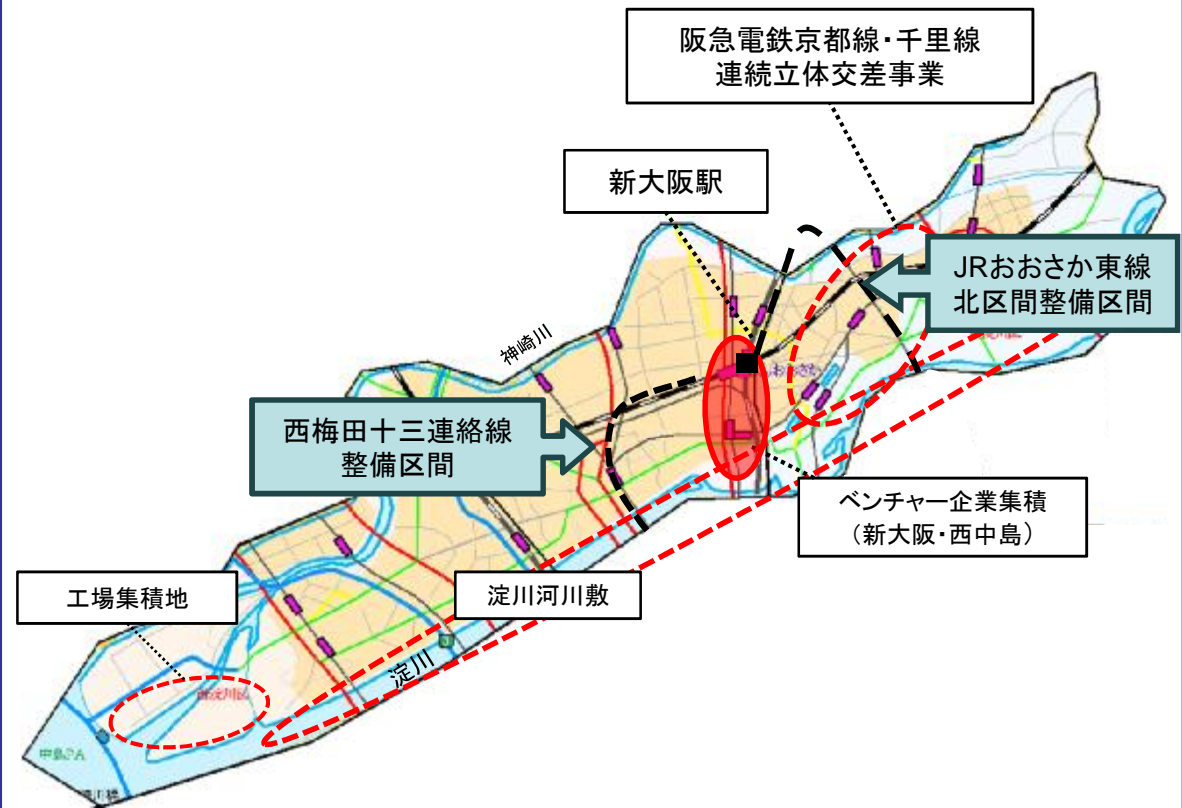
【産業】

○商業の販売額は3兆6,648億円で、東大阪市(1兆7,761億円)の2倍を超える
○工業の出荷額は1兆2,045億円で、東大阪市(1兆333億円)を上回る

【まち暮らし】

○建物用途の割合は工業が32.5%で、比較都市をいずれも上回る
○就業前児童100人あたりの認可保育所定員数は34.9人で、枚方市(31.0人)を上回る
○千人あたりの病院・診療所数は1.6カ所で、堺市(1.5カ所)を上回る

地域の特徴



西を大阪湾に面し、北を東西に神崎川、中央部を東西に淀川が流れる。

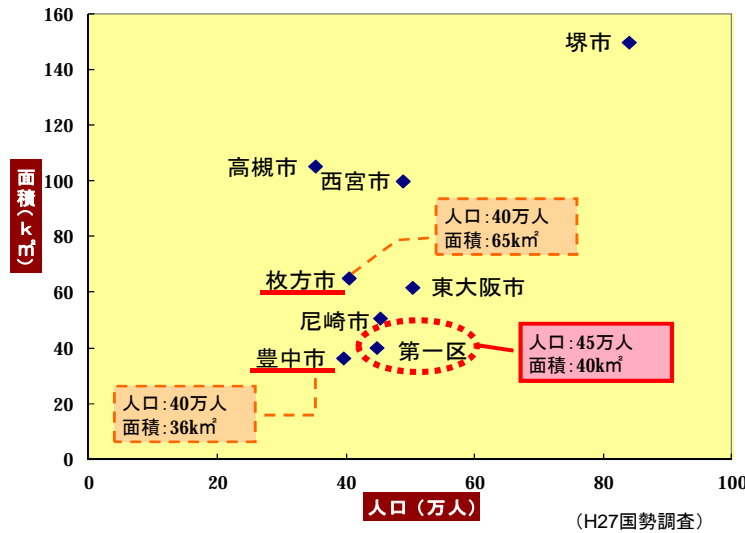
特別区の状況（統計データ） <1/3>

項目		状況
人口〔H27〕		447,221人
年齢別人口割合	15歳未満	11.0%
	15歳以上65歳未満	65.3%
	65歳以上	23.7%
将来推計人口〔H47〕		403,727人
世帯数〔H27〕		229,920世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	37.1%
	高齢者単身世帯	13.3%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	17.3%
	高齢者夫婦世帯	6.6%
	その他 (3人以上世帯)	25.7%
昼間人口〔H27〕 (昼夜間人口比率)		498,657人 (112%)
人口密度〔H27〕		11,144人/km ²
外国籍住民数〔H27〕		11,953人
面積		40.13km ²

※他都市比較は、近隣の中核市(豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮)及び近畿の政令指定都市(京都・堺・神戸)と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋

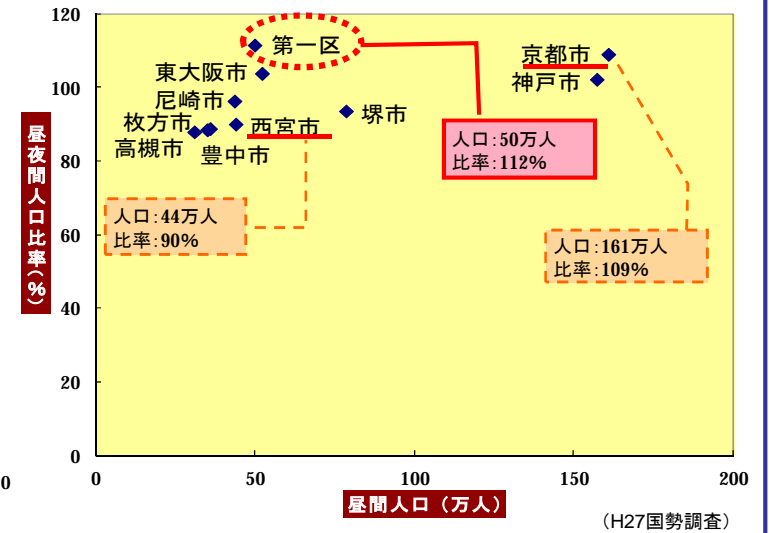
人口・面積

- ◆人口は、枚方市を上回る
- ◆面積は、豊中市を上回る



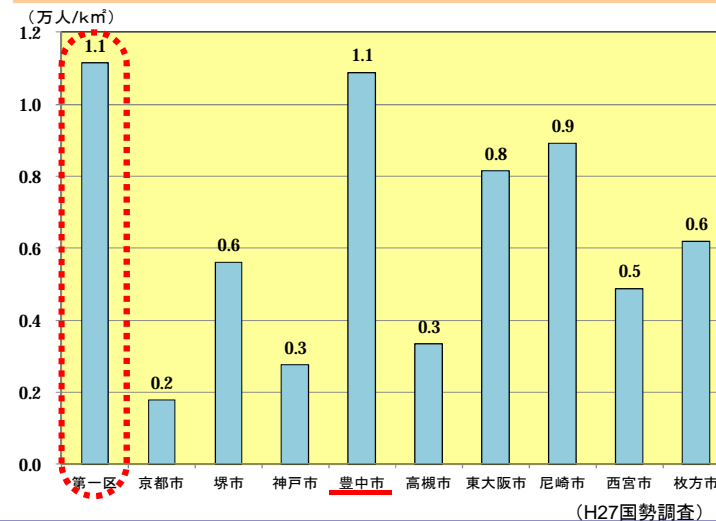
昼間人口・昼夜間人口比率

- ◆昼間人口は、西宮市を上回る
- ◆昼夜間人口比率は、京都市を上回る



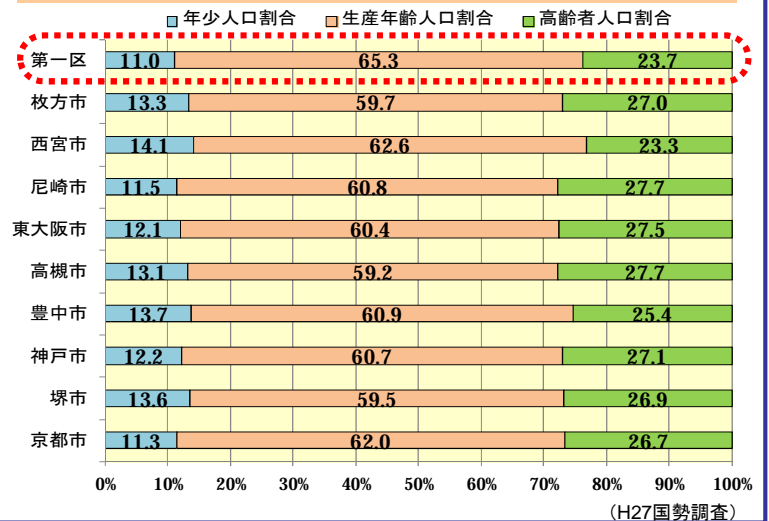
人口密度

- ◆人口密度は、豊中市と同程度



年齢別人口割合

- ◆生産年齢人口(15~64歳)割合は、比較都市をいずれも上回る



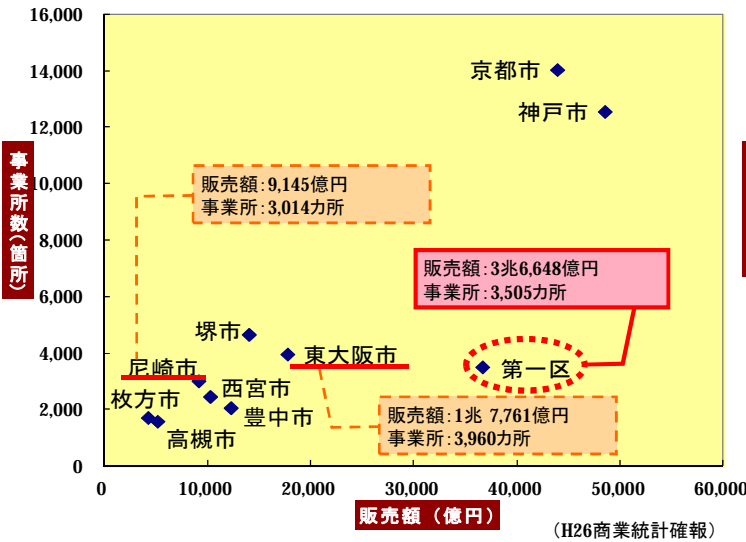
特別区の状況 (統計データ) <2/3>

産業

区内総生産		
総生産	1兆6,501億円	
業種4分類別	製造業	17.1%
	卸・小売業	31.6%
	サービス業	48.1%
	その他	3.2%
企業本社数	12,104社	
商業		
販売額	3兆6,648億円	
事業所	3,505カ所	
従業者	39,563人	
卸売	販売額	3兆1,416億円
	事業所	1,693カ所
小売	販売額	5,232億円
	事業所	1,812カ所
工業		
出荷額 (事業所あたり)	1兆2,045億円 (11.5億円)	
事業所	1,049カ所	
従業者	29,815人	
サービス業		
売上金額	1兆354億円	
事業所	9,502カ所	

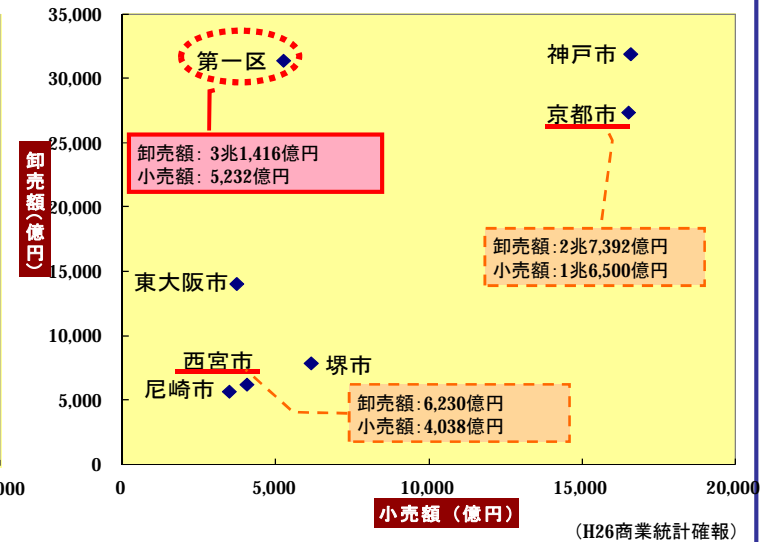
商業(販売額・事業所数)

- ◆商業販売額は、東大阪市の2倍を超える
- ◆事業所数は、尼崎市を上回る



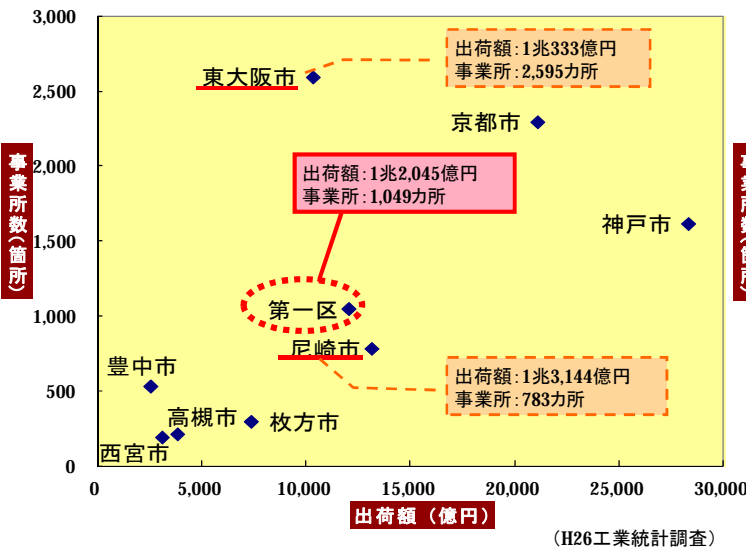
商業のうち卸売・小売(販売額)

- ◆卸売販売額は、京都市を上回る
- ◆小売販売額は、西宮市を上回る



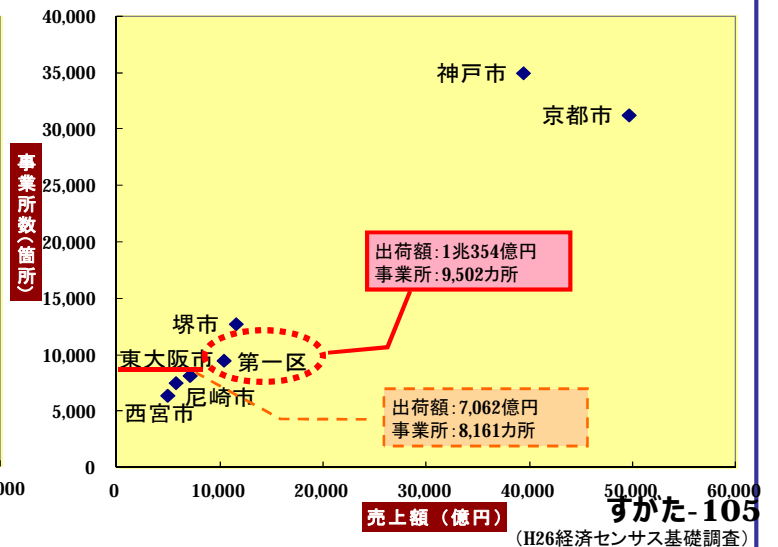
工業(出荷額・事業所数)

- ◆工業出荷額は、東大阪市を上回る
- ◆事業所数は、尼崎市を上回る



サービス業(売上金額・事業所数)

- ◆売上金額は、東大阪市を上回る
- ◆事業所数は、東大阪市を上回る



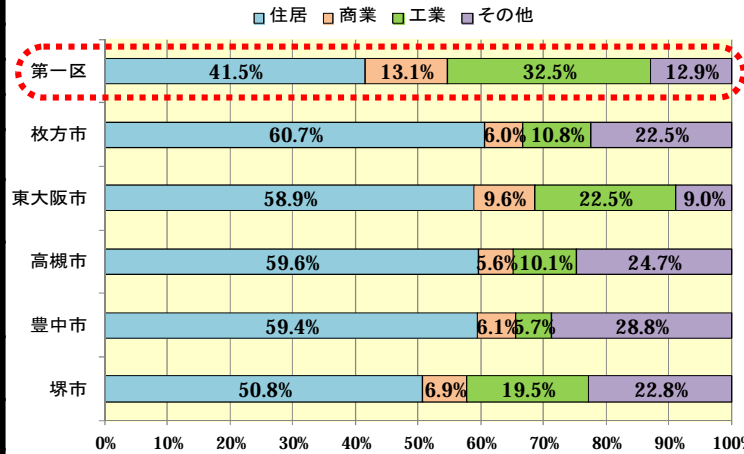
特別区の状況 (統計データ) <3/3>

まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	51.8%	
	内訳	住居	41.5%
		商業	13.1%
		工業	32.5%
		その他	12.9%
持ち家割合:借家割合	42.7%:57.3%		
子ども・教育	認可保育所数	68園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	7,472人 (34.9人)	
	待機児童数	44人	
	幼稚園数	25園	
	小学校数	47校	
	中学校数	19校	
	高等学校数(全日)	12校	
	短期大学数	1校	
	大学数	3校	
福祉・医療	住宅介護事業者 (1km ² あたり)	639業者 (15.9業者)	
	病院・診療所数 (千人あたり)	710カ所 (1.6カ所)	
	国民健康保険加入者数 (加入率)	115,389人 (25.8%)	
	被保護実人員(生活保護) (保護率[千分比])	21,419人 (47.8‰)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	30駅 (0.7駅)	
	放置自転車台数(原付除く)	1,281台	
	通勤・通学者割合	域内 42.4% 域外 57.6%	

建物用途の内訳

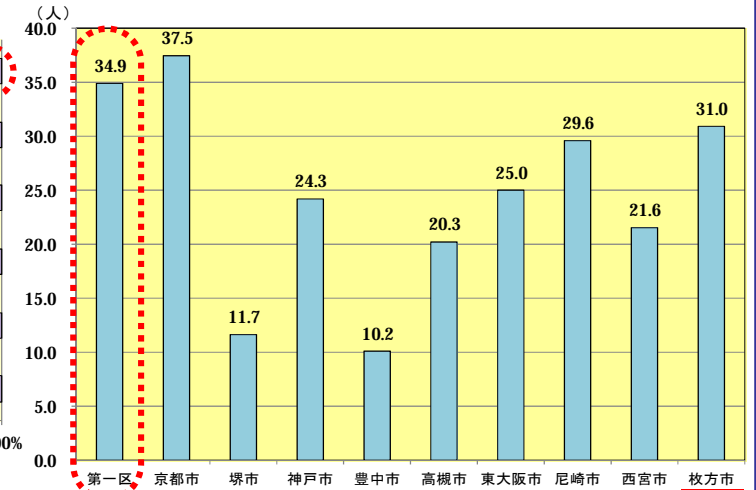
◆建物用途の割合は、工業の土地利用が比較都市をいずれも上回る



※京都市・神戸市・尼崎市・西宮市はデータが無いため記載せず
(特別区:H27建物用途別土地利用現況調査)
(各市:H27府都市計画基礎調査(土地利用現況調査))

就学前児童100人あたり認可保育所定員数

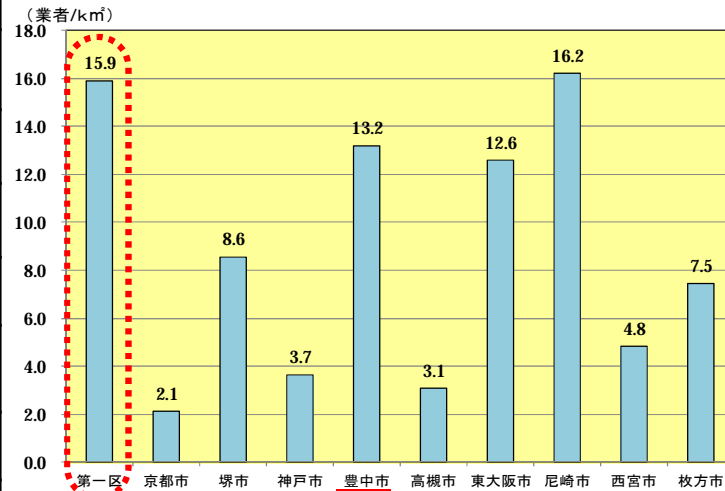
◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、枚方市を上回る



(特別区:H29年4月副首都推進局調べ)
(各市:H27年度福祉行政報告例及びH27国勢調査より算出)

1km²あたり住宅介護事業者数

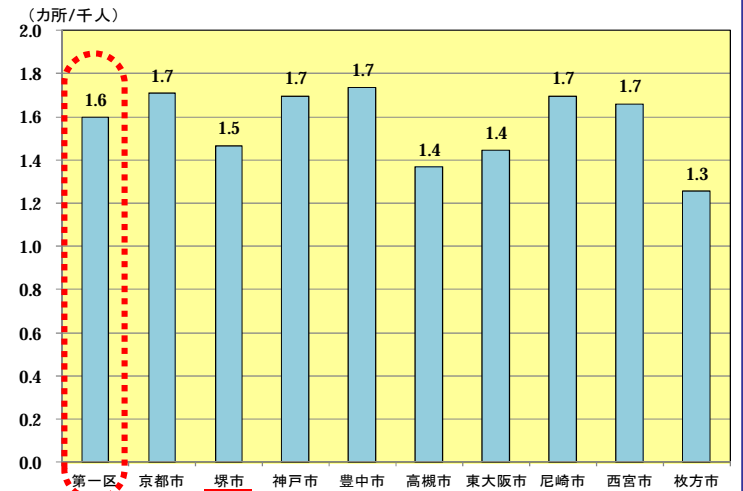
◆1km²あたりの住宅介護事業者数は、豊中市を上回る



(H29年4月厚生労働省HP「介護サービス情報公表システム」より算出)

千人あたり病院・診療所数

◆人口千人あたりの病院・診療所数は、堺市を上回る



特別区:平成29年3月副首都推進局調べ
堺市・豊中市・高槻市・東大阪市・枚方市:H27大阪府医療施設調査
神戸市・尼崎市・西宮市:H27兵庫県医療施設調査
京都市:H27京都市統計書

第二区

(北区・都島区・福島区・旭区)

第二区(北区・都島区・福島区・旭区)

概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔H37〕	将来推計人口〔H47〕
392,486人	383,318人	370,067人
世帯数〔H27〕	昼間人口(昼夜間人口比率)〔H27〕	
206,941世帯	688,975人(176%)	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
14,319人/km ²	6,777人	27.41km ²

【行政関連】

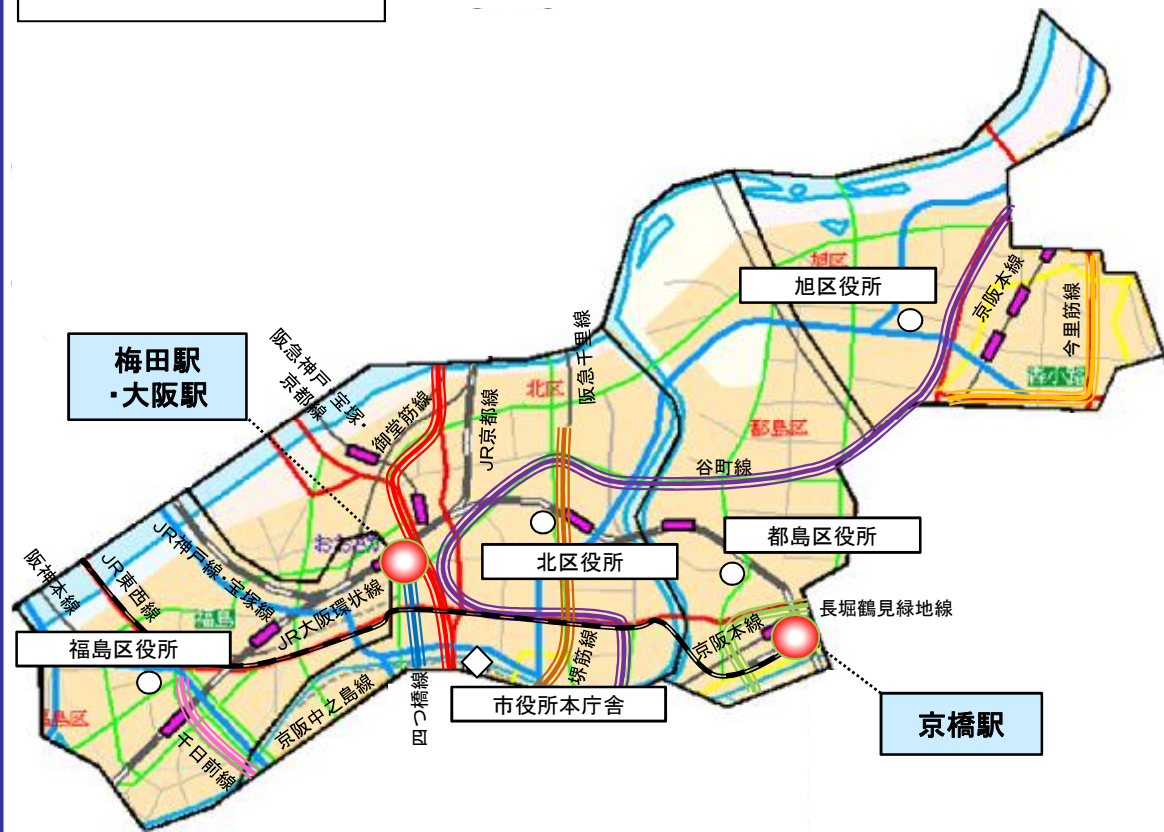
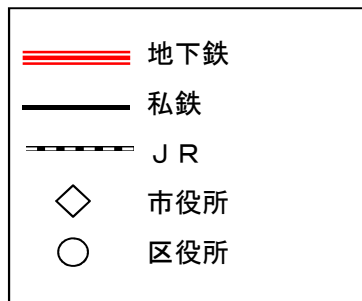
職員数	特別区に承継される財産
1,630人	9,857億円
歳出額 (一般財源ベース)〔H27決算〕	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H27決算〕
899億円	豊中市 835億円
区役所間道路距離	
北 ⇄ 都島 1.9km	都島 ⇄ 福島 5.6km
北 ⇄ 福島 4.2km	都島 ⇄ 旭 3.2km
北 ⇄ 旭 4.3km	福島 ⇄ 旭 8.2km

※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額(一般財源)は、消防、下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

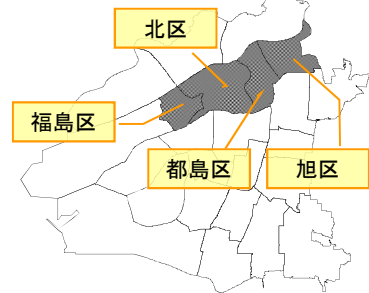
【市民利用施設(H29年4月現在)】

図書館	スポーツセンター	プール施設
4館	4カ所	4カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
5カ所	5カ所	4カ所
公園数(1人あたりの面積)		
139カ所(3.75.m ²)		

区役所等の現況位置図



地下鉄7路線、JR5路線、私鉄7路線が走り、主要駅として、梅田駅・大阪駅、京橋駅を有する。



特徴

- 西日本最大の大阪・梅田ターミナルをはじめ、大川・中之島エリアにある歴史的建造物、美術館などの文化集客施設、福島地区やほたるまちなどの商業地、毛馬桜之宮公園、城北公園・菫蒲園などがあり、ビジネス・文化機能と水・みどり豊かな環境などを有する都市
- 大阪・梅田周辺では、「みどり」と「イノベーション」の融合拠点をめざすうめきた2期区域のまちづくりなどの大型民間開発プロジェクトが進む
- なにわ筋線の新駅開設による鉄道ネットワークの充実等が進められている

他都市比較からみた状況

比較都市
・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮）
・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸）

【人口】

- 平成27年の人口は392,486人で高槻市(351,829人)を上回る
- 昼夜間人口比率は176%で、特別区の中で最も高く、比較都市の中で最も高い京都市(109%)を大きく上回る

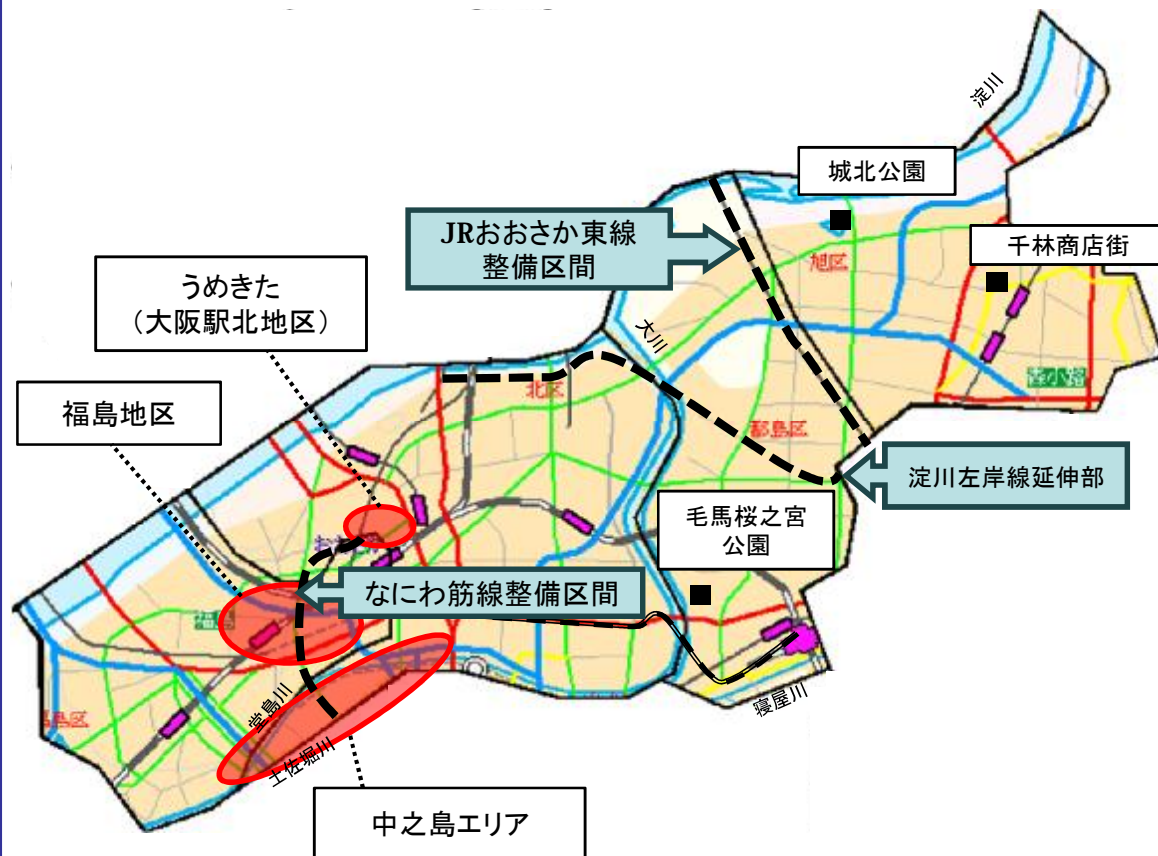
【産業】

- 商業の販売額は10兆944億円で、比較都市の中で最も多い神戸市(4兆8,503億円)の2倍を超える
- 工業の出荷額は2,399億円で豊中市(2,548億円)と同程度

【まち暮らし】

- 建物用途の割合は商業が28.3%で、比較都市をいずれも大きく上回る
- 就業前児童100人あたりの認可保育所定員数は34.0人で、枚方市(31.0人)を上回る
- 千人あたりの病院・診療所数は3.0カ所で、比較都市をいずれも上回る

地域の特徴



北を東西に淀川、中央部を南北に大川、南を東西に堂島川・土佐堀川・寝屋川が流れる。

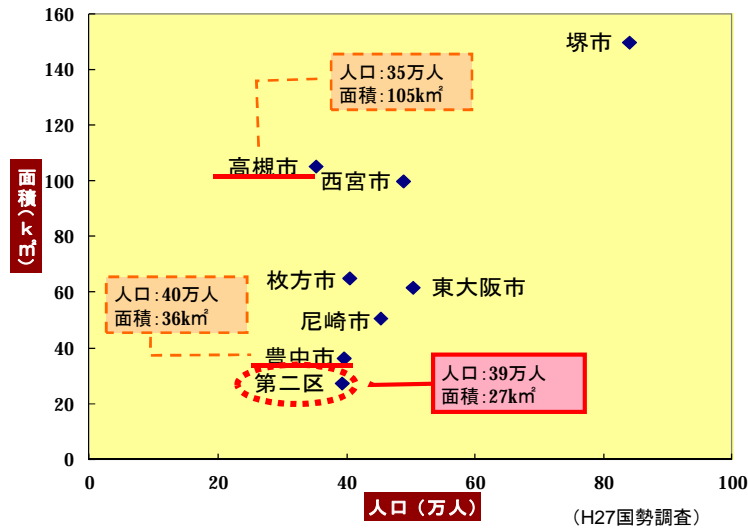
特別区の状況（統計データ） <1/3>

項目		状況
人口[H27]		392,486人
年齢別人口割合	15歳未満	10.5%
	15歳以上65歳未満	66.5%
	65歳以上	23.0%
将来推計人口[H47]		370,067人
世帯数[H27]		206,941世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	39.6%
	高齢者単身世帯	11.9%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	18.2%
	高齢者夫婦世帯	6.3%
	その他 (3人以上世帯)	24.0%
昼間人口[H27] (昼夜間人口比率)		688,975人 (176%)
人口密度[H27]		14,319人/km ²
外国籍住民数[H27]		6,777人
面積		27.41km ²

※他都市比較は、近隣の中核市(豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮)及び近畿の政令指定都市(京都・堺・神戸)と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋

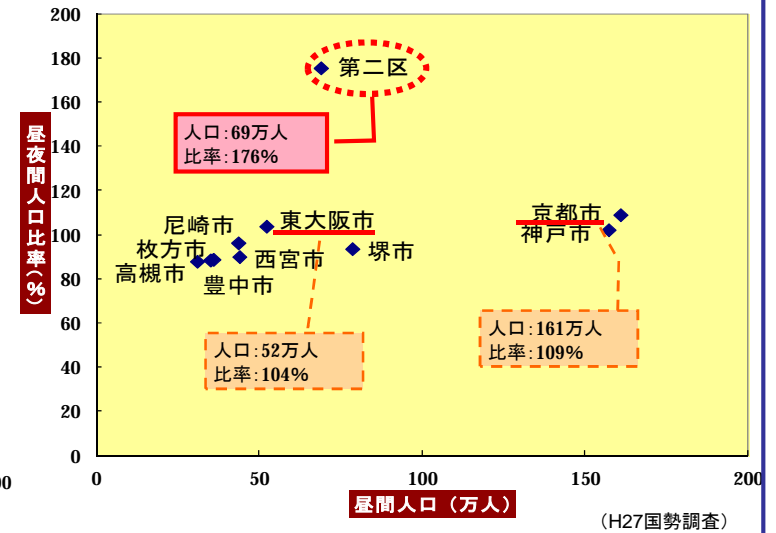
人口・面積

- ◆人口は、高槻市を上回る
- ◆面積は、豊中市を下回る



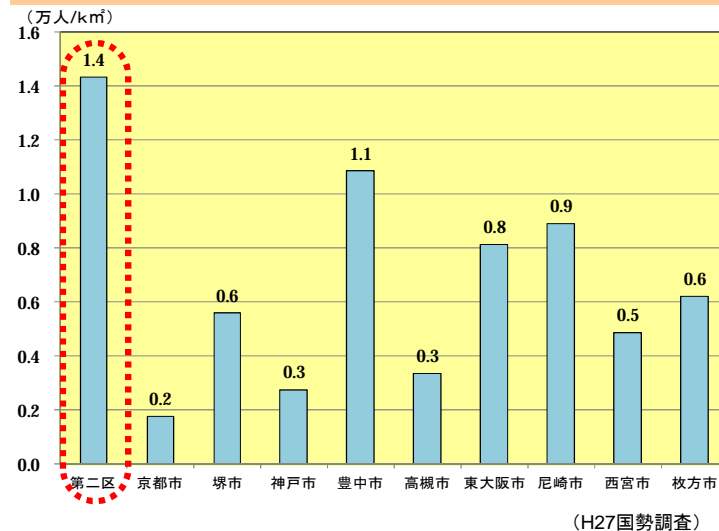
昼間人口・昼夜間人口比率

- ◆昼間人口は、東大阪市を上回る
- ◆昼夜間人口比率は、京都市を大きく上回る



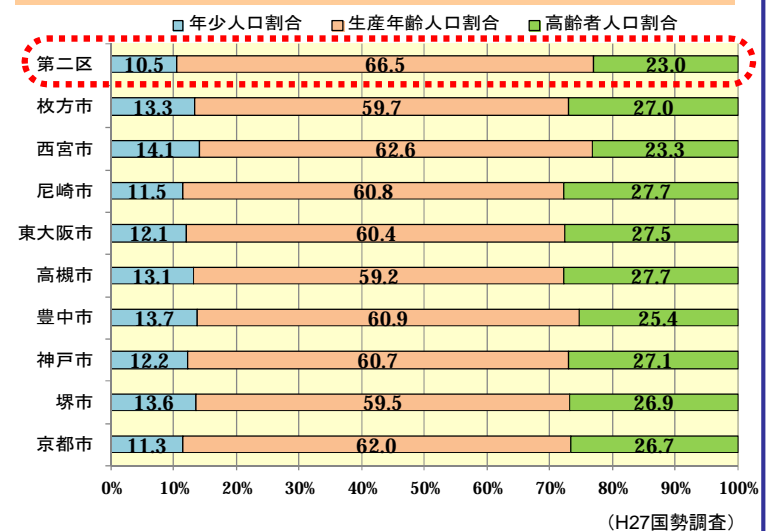
人口密度

- ◆人口密度は、比較都市をいずれも上回る



年齢別人口割合

- ◆生産年齢人口(15~64歳)割合は、比較都市をいずれも上回る



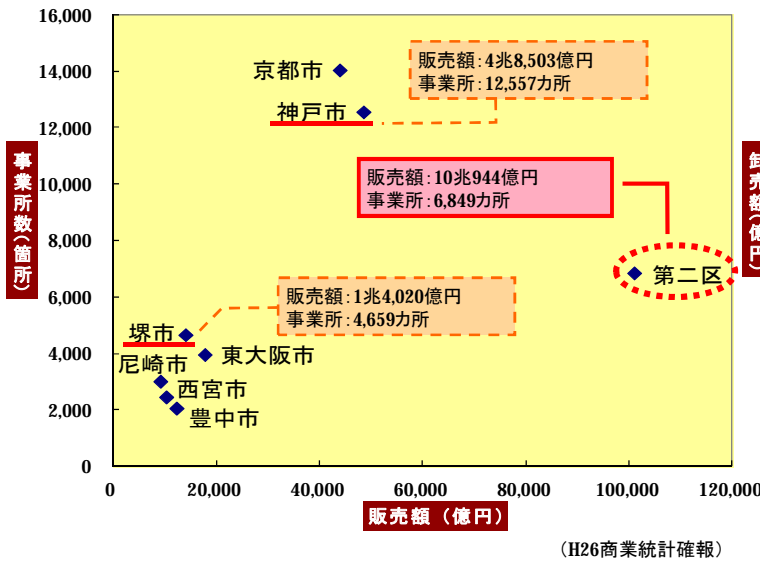
特別区の状況 (統計データ) <2/3>

産業

区内総生産		
総生産	5兆2,879億円	
業種4分類別	製造業	6.2%
	卸・小売業	28.3%
	サービス業	62.6%
	その他	2.9%
企業本社数	20,173社	
商業		
販売額	10兆944億円	
事業所	6,849カ所	
従業者	83,574人	
卸売	販売額 9兆617億円 事業所 2,914カ所	
小売	販売額 1兆327億円 事業所 3,935カ所	
工業		
出荷額 (事業所あたり)	2,399億円 (4.2億円)	
事業所	577カ所	
従業者	10,829人	
サービス業		
売上金額	9兆9,071億円	
事業所	24,247カ所	

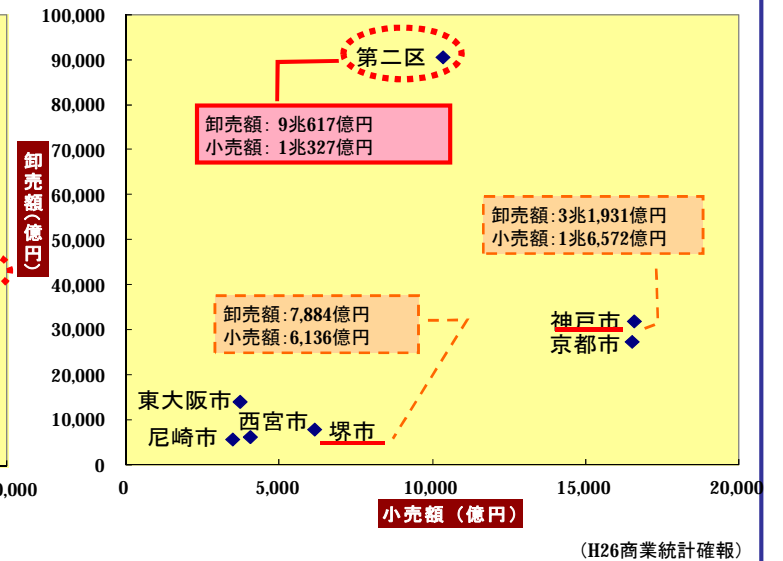
商業(販売額・事業所数)

- ◆商業販売額は、神戸市の2倍を超える
- ◆事業所数は、堺市を大きく上回る



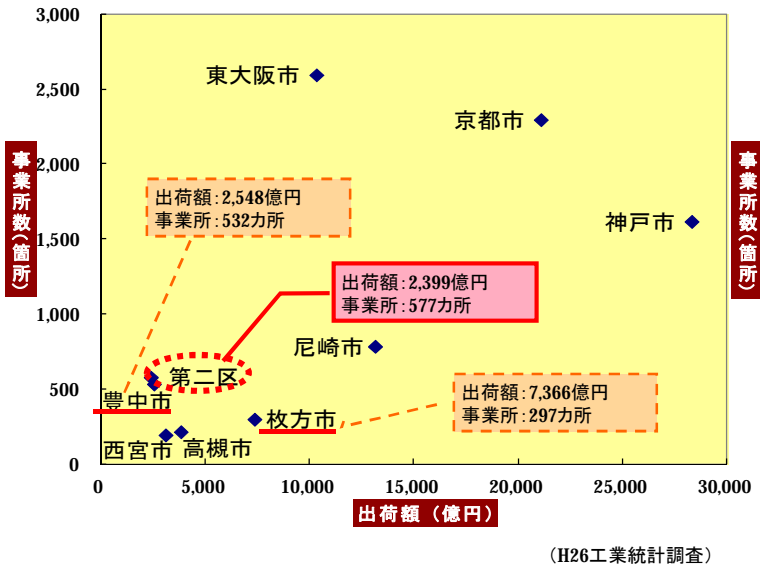
商業のうち卸売・小売(販売額)

- ◆卸売販売額は、神戸市の2倍を超える
- ◆小売販売額は、堺市を大きく上回る



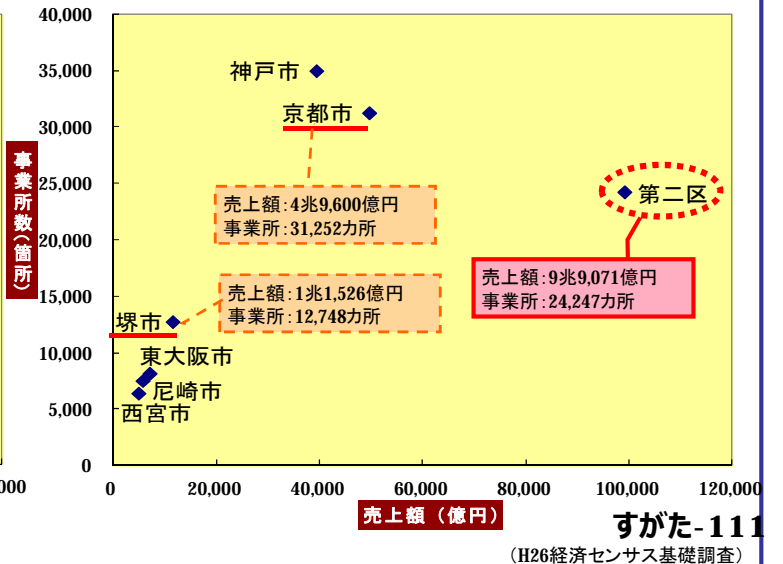
工業(出荷額・事業所数)

- ◆工業出荷額は、豊中市と同程度
- ◆事業所数は、枚方市を上回る



サービス業(売上金額・事業所数)

- ◆売上金額は、京都市を大きく上回る
- ◆事業所数は、堺市を大きく上回る



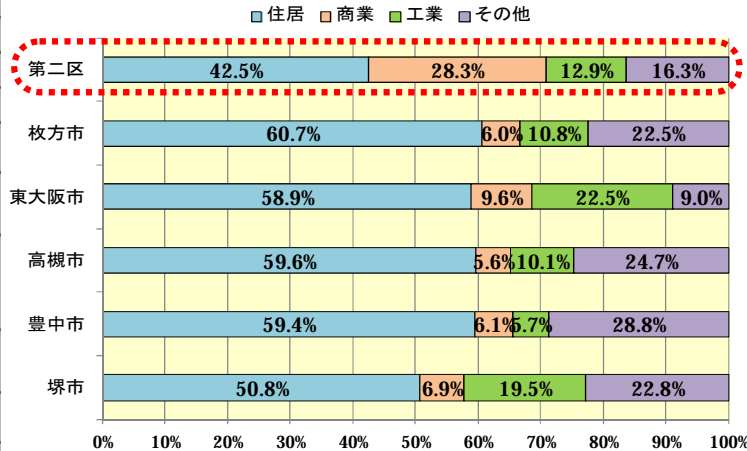
特別区の状況 (統計データ) <3/3>

まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	52.4%	
	内訳	住居	42.5%
		商業	28.3%
		工業	12.9%
		その他	16.3%
持ち家割合:借家割合	46.2%:53.8%		
子ども・教育	認可保育所数	55園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	6,435人 (34.0人)	
	待機児童数	42人	
	幼稚園数	28園	
	小学校数	40校	
	中学校数	19校	
	高等学校数(全日)	9校	
	短期大学数	0校	
	大学数	2校	
福祉・医療	居宅介護事業者 (1km ² あたり)	579業者 (21.1業者)	
	病院・診療所数 (千人あたり)	1,180カ所 (3.0カ所)	
	国民健康保険加入者 数(加入率)	98,758人 (25.2%)	
	被保護実人員(生活保 護)(保護率[千分比])	11,412人 (29.0‰)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	50駅 (1.8駅)	
	放置自転車台数(原付 除く)	2,176台	
	通勤・通 学者 割合	域内 45.9% 域外 54.1%	

建物用途の内訳

◆建物用途の割合は、商業の土地利用が比較都市をいずれも大きく上回る

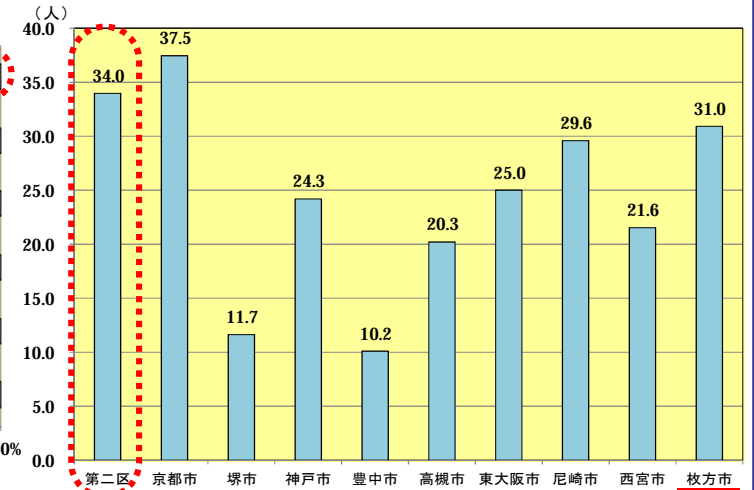


※京都市・神戸市・尼崎市・西宮市はデータが無いため記載せず

(特別区:H27建物用途別土地利用現況調査)
(各市:H27府都市計画基礎調査(土地利用現況調査))

就学前児童100人あたり認可保育所定員数

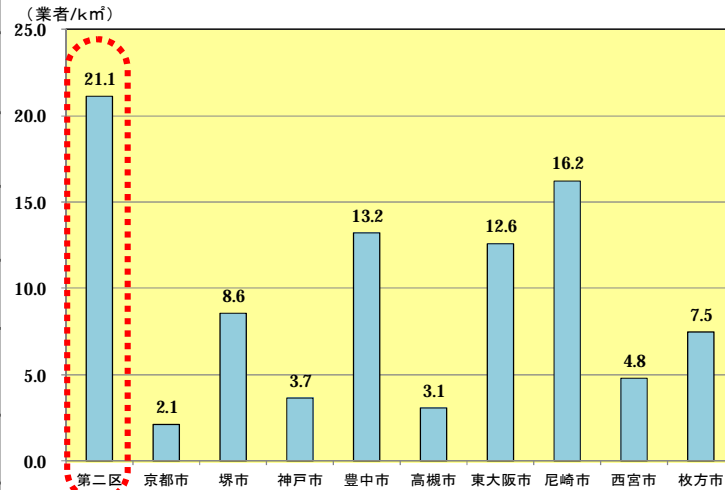
◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、枚方市を上回る



(特別区:H29年4月副首都推進局調べ)
(各市:H27年度福祉行政報告例及びH27国勢調査より算出)

1km²あたり居宅介護事業者数

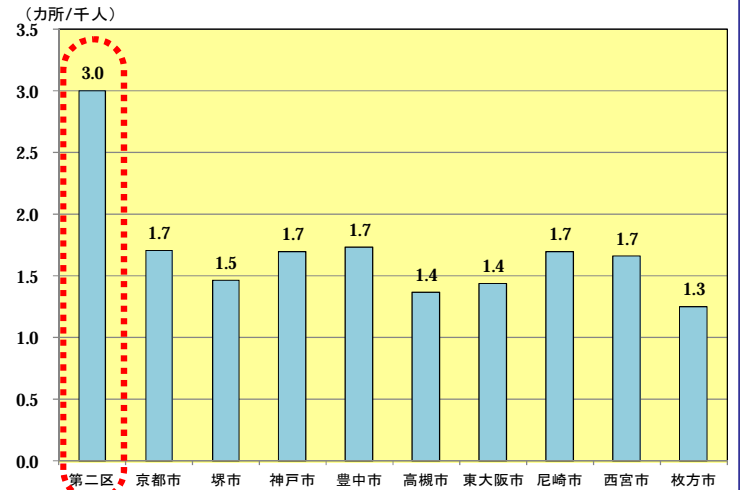
◆1km²あたりの居宅介護事業者数は、比較都市をいずれも上回る



(H29年4月厚生労働省HP「介護サービス情報公表システム」より算出)

千人あたり病院・診療所数

◆人口千人あたりの病院・診療所数は、比較都市をいずれも上回る

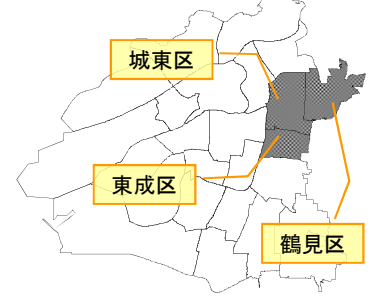


特別区:平成29年3月副首都推進局調べ
堺市・豊中市・高槻市・東大阪市・枚方市:H27大阪府医療施設調査
神戸市・尼崎市・西宮市:H27兵庫県医療施設調査
京都市:H27京都市統計書

第三区

(東成区・城東区・鶴見区)

第三区(東成区・城東区・鶴見区)



概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔H37〕	将来推計人口〔H47〕
356,817人	348,925人	332,236人
世帯数〔H27〕	昼間人口(昼夜間人口比率)〔H27〕	
162,496世帯	321,840人(90%)	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
16,919人/km ²	9,632人	21.09km ²

【行政関連】

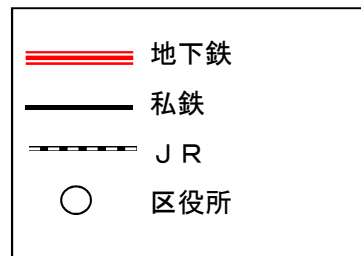
職員数	特別区に承継される財産	
1,500人	8,329億円	
歳出額 (一般財源ベース)〔H27決算〕	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H27決算〕	
826億円	豊中市 835億円	
区役所間道路距離		
東成⇄城東 3.9km	東成⇄鶴見 6.0km	城東⇄鶴見 2.9km

※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額(一般財源)は、消防、下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

【市民利用施設(H29年4月現在)】

図書館	スポーツセンター	プール施設
3館	3カ所	3カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
3カ所	3カ所	3カ所
公園数(1人あたりの面積)		
105カ所(2.89m ²)		

区役所等の現況位置図



地下鉄4路線、JR4路線、私鉄1路線が走り、主要駅として、京橋駅、放出駅を有する。

特徴

- 大規模公園である鶴見緑地、城北川の親水空間、鶴橋・京橋地区等の商業地を有しており、賑わいのある商業機能と水・みどり豊かな環境などを有する都市
- 森之宮等の大阪城東部地区では、大阪健康安全基盤研究所等の健康医療機能をはじめ、観光・人材育成・居住等の機能を集積し、多世代・多様な人が集い、交流をぐくむまちをめざす
- また、ものづくり産業の集積地である城東・東成地区には企業の成長・発展に貢献する大阪産業技術研究所（森之宮センター）も立地
- 淀川左岸線延伸部の整備やJRおおさか東線の新駅設置など、交通ネットワークの充実による利便性の向上が見込まれる

他都市比較からみた状況

比較都市
・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮）
・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸）

【人口】 ○平成27年の人口は356,817人で高槻市（351,829人）を上回る

○昼夜間人口比率は90%で、西宮市（90%）と同程度

【産業】

○商業の販売額は8,764億円で高槻市（5,159億円）を上回る

○工業の出荷額は4,272億円で高槻市（3,838億円）を上回る

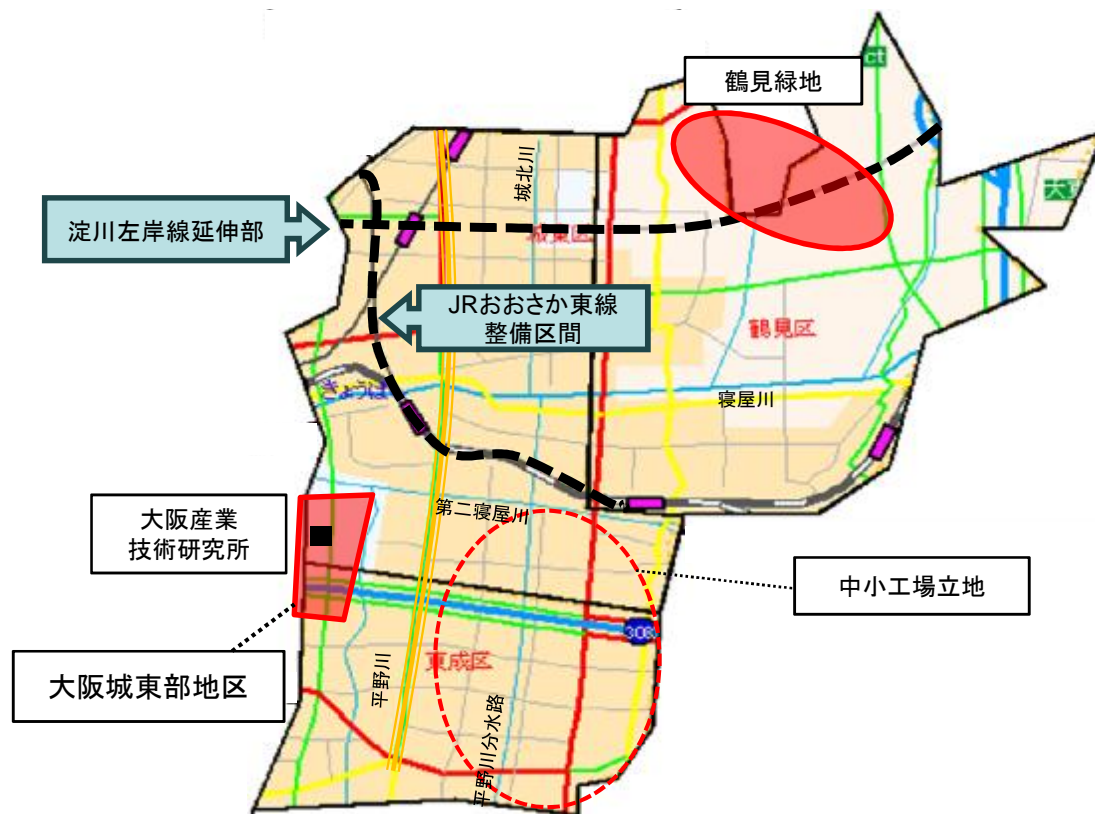
【まち暮らし】

○建物用途の割合は商業が14.8%で、比較都市をいずれも上回る

○就業前児童100人あたりの認可保育所定員数は37.9人で、比較都市をいずれも上回る

○千人あたりの病院・診療所数は1.7カ所で、京都市、神戸市等と同程度

地域の特徴



中央部東西に寝屋川、南北に城北川、南部を東西に第二寝屋川、南北に平野川・平野川分水路が流れる。

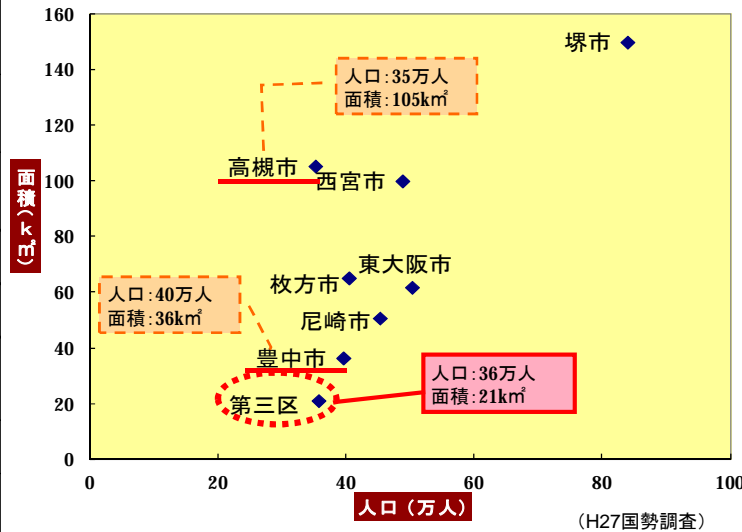
特別区の状況（統計データ） <1/3>

項目		状況
人口〔H27〕		356,817人
年齢別人口割合	15歳未満	13.2%
	15歳以上65歳未満	62.6%
	65歳以上	24.2%
将来推計人口〔H47〕		332,236人
世帯数〔H27〕		162,496世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	25.7%
	高齢者単身世帯	13.5%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	19.2%
	高齢者夫婦世帯	8.1%
	その他 (3人以上世帯)	33.5%
昼間人口〔H27〕 (昼夜間人口比率)		321,840人 (90%)
人口密度〔H27〕		16,919人/km ²
外国籍住民数〔H27〕		9,632人
面積		21.09km ²

※他都市比較は、近隣の中核市(豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮)及び近畿の政令指定都市(京都・堺・神戸)と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋

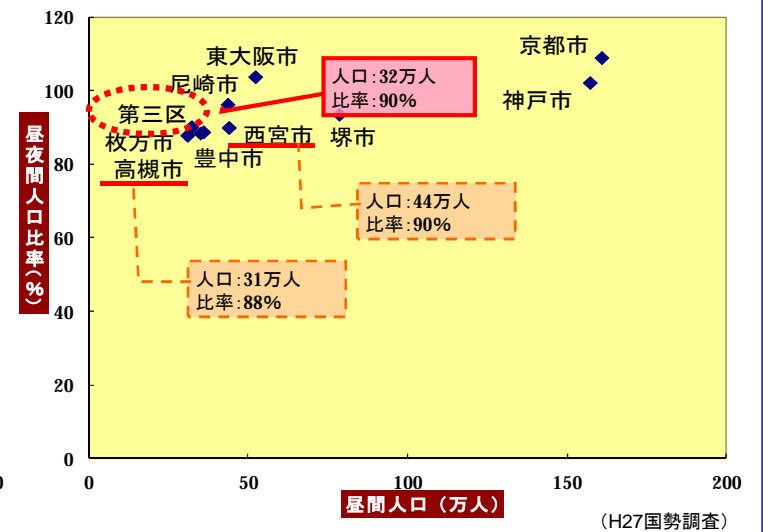
人口・面積

- ◆人口は、高槻市を上回る
- ◆面積は、豊中市を下回る



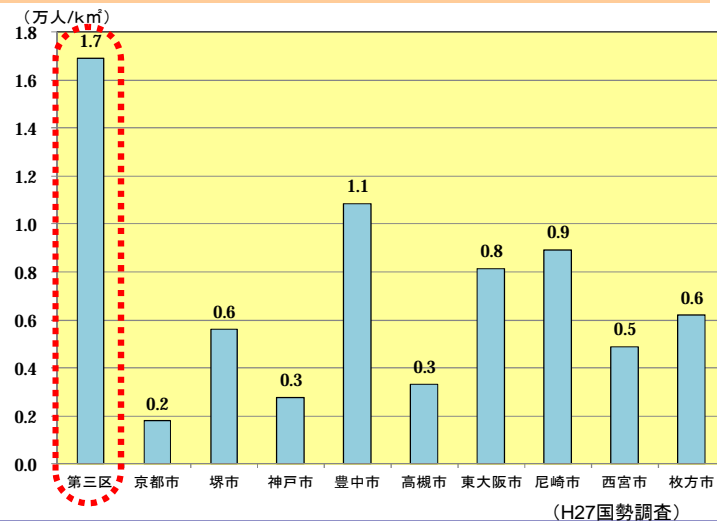
昼間人口・昼夜間人口比率

- ◆昼間人口は、高槻市を上回る
- ◆昼夜間人口比率は、西宮市と同程度



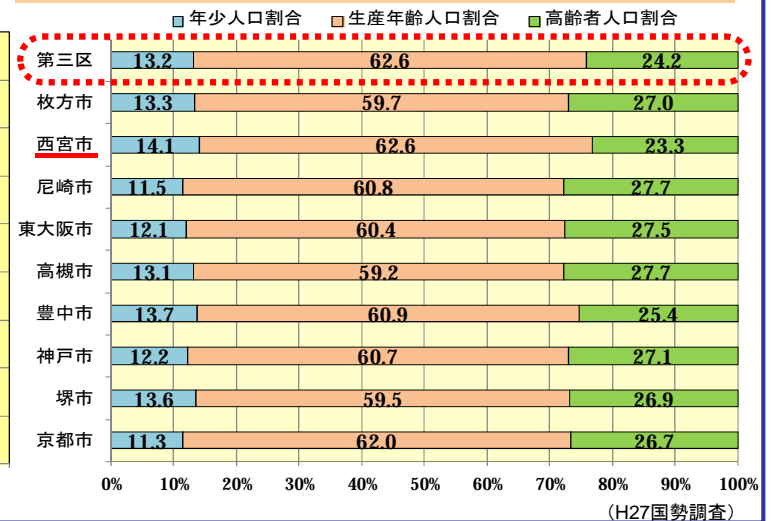
人口密度

- ◆人口密度は、比較都市をいずれも大きく上回る



年齢別人口割合

- ◆生産年齢人口(15~64歳)割合は、西宮市と同程度



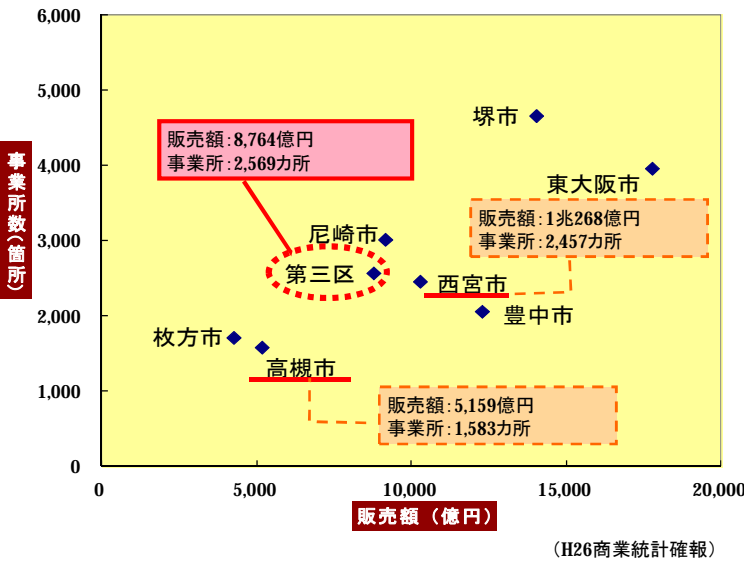
特別区の状況 (統計データ) <2/3>

産業

区内総生産	
総生産	4,825億円
業種4分類別	
製造業	27.0%
卸・小売業	23.5%
サービス業	45.2%
その他	4.3%
企業本社数	9,975社
商業	
販売額	8,764億円
事業所	2,569カ所
従業者	19,955人
卸売	
販売額	6,856億円
事業所	909カ所
小売	
販売額	1,908億円
事業所	1,660カ所
工業	
出荷額 (事業所あたり)	4,272億円 (4.5億円)
事業所	960カ所
従業者	16,661人
サービス業	
売上金額	3,674億円
事業所	5,471カ所

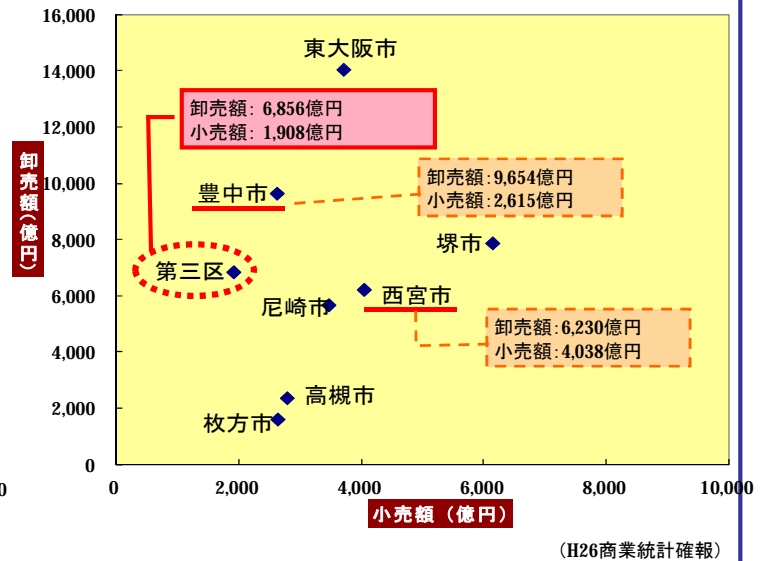
商業(販売額・事業所数)

- ◆商業販売額は、高槻市を上回る
- ◆事業所数は、西宮市を上回る



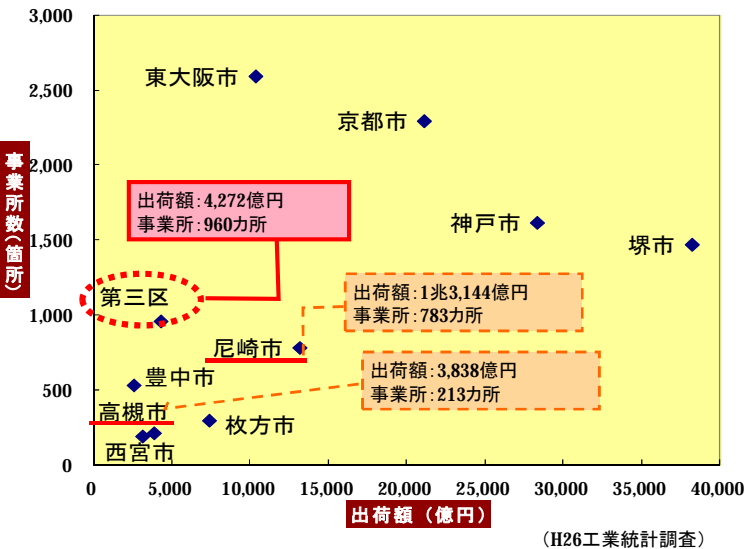
商業のうち卸売・小売(販売額)

- ◆卸売販売額は、西宮市を上回る
- ◆小売販売額は、豊中市を下回る



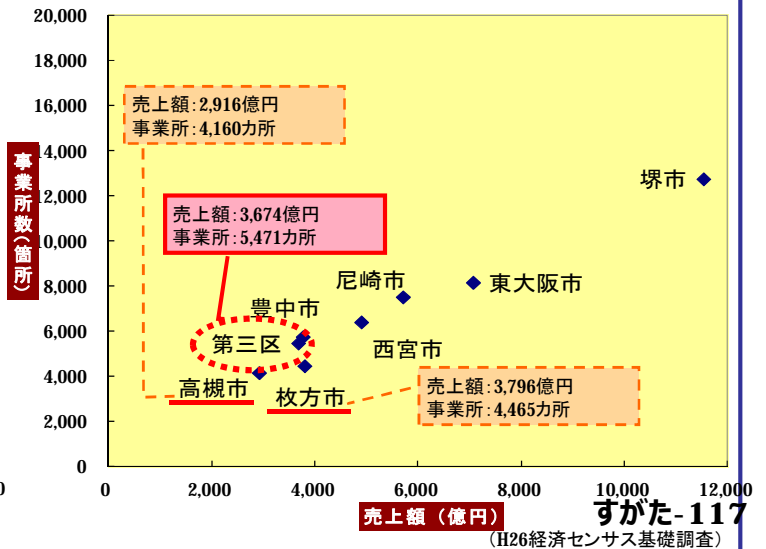
工業(出荷額・事業所数)

- ◆工業出荷額は、高槻市を上回る
- ◆事業所数は、尼崎市を上回る



サービス業(売上金額・事業所数)

- ◆売上金額は、高槻市を上回る
- ◆事業所数は、枚方市を上回る



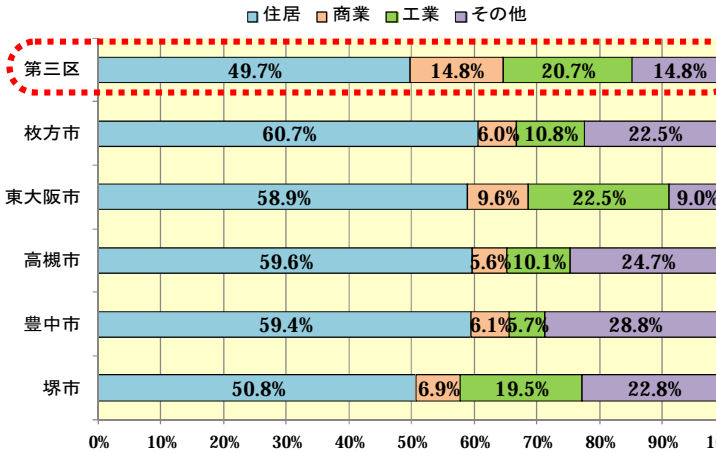
特別区の状況 (統計データ) <3/3>

まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	64.7%	
	内訳	住居	49.7%
		商業	14.8%
		工業	20.7%
		その他	14.8%
持ち家割合:借家割合	52.7%:47.3%		
子ども・教育	認可保育所数	57園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	7,590人 (37.9人)	
	待機児童数	66人	
	幼稚園数	20園	
	小学校数	40校	
	中学校数	18校	
	高等学校数(全日)	7校	
	短期大学数	1校	
	大学数	0校	
	福祉・医療	住宅介護事業者 (1km ² あたり)	552業者 (26.2業者)
病院・診療所数 (千人あたり)		590カ所 (1.7カ所)	
国民健康保険加入者 数(加入率)		91,631人 (25.7%)	
被保護実人員(生活保 護)(保護率[千分比])		12,108人 (33.9%)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	21駅 (1.0駅)	
	放置自転車台数(原付 除く)	464台	
	通勤・通学者 割合	域内 39.2% 域外 60.8%	

建物用途の内訳

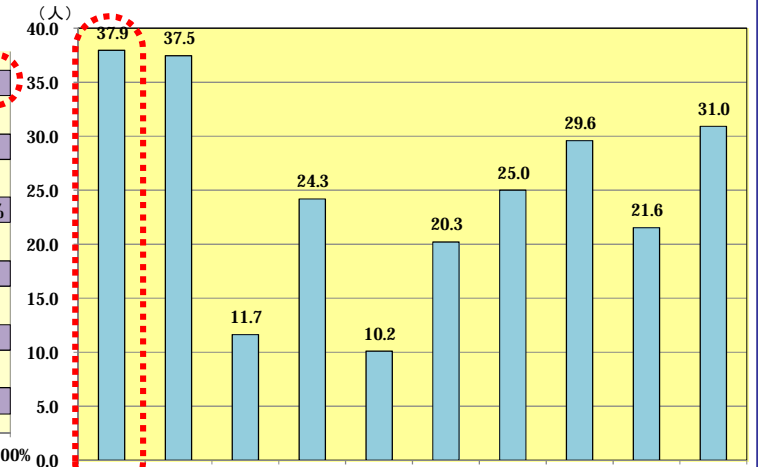
◆建物用途の割合は商業の土地利用が、比較都市をいずれも上回る



※京都市・神戸市・尼崎市・西宮市はデータが無いため記載せず
(特別区:H27建物用途別土地利用現況調査)
(各市:H27府都市計画基礎調査(土地利用現況調査))

就学前児童100人あたり認可保育所定員数

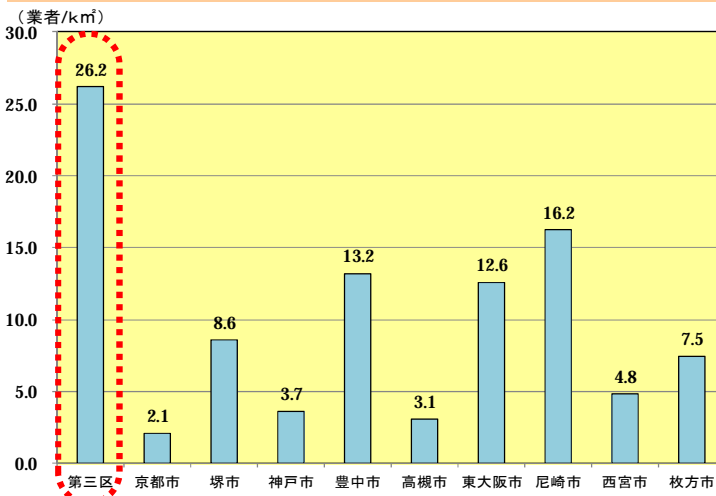
◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、比較都市をいずれも上回る



(特別区:H29年4月副首都推進局調べ)
(各市:H27年度福祉行政報告例及びH27国勢調査より算出)

1km²あたり住宅介護事業者数

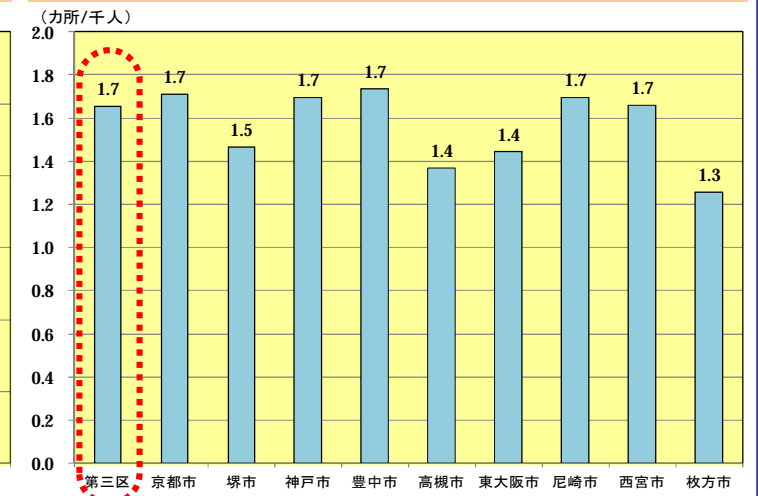
◆1km²あたりの住宅介護事業者数は、比較都市をいずれも大きく上回る



(H29年4月厚生労働省HP「介護サービス情報公表システム」より算出)

千人あたり病院・診療所数

◆人口千人あたりの病院・診療所数は、京都市、神戸市等と同程度



特別区:平成29年3月副首都推進局調べ
堺市・豊中市・高槻市・東大阪市・枚方市:H27大阪府医療施設調査
神戸市・尼崎市・西宮市:H27兵庫県医療施設調査
京都市:H27京都市統計書

第四区

(此花区・西区・港区・大正区)

第四区(此花区・西区・港区・大正区)

概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔H37〕	将来推計人口〔H47〕
306,262人	295,660人	278,829人
世帯数〔H27〕	昼間人口(昼夜間人口比率)〔H27〕	
152,407世帯	411,879人(134%)	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
7,336人/km ²	4,911人	41.75km ²

【行政関連】

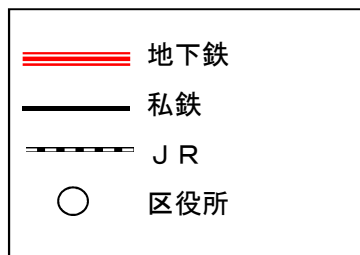
職員数	特別区に承継される財産	
1,390人	1兆515億円	
歳出額 (一般財源ベース)〔H27決算〕	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H27決算〕	
772億円	枚方市 764億円	
区役所間道路距離		
此花⇄西 3.7km	此花⇄港 2.7km	此花⇄大正 5.8km
西⇄港 3.0km	西⇄大正 3.5km	港⇄大正 4.1km

※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額(一般財源)は、消防、下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

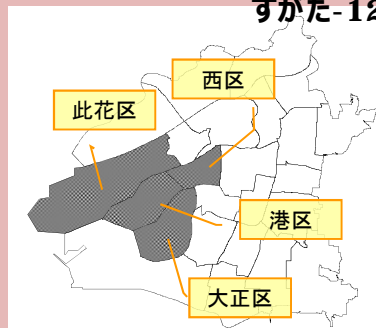
【市民利用施設(H29年4月現在)】

図書館	スポーツセンター	プール施設
4館	4カ所	4カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
6カ所	4カ所	4カ所
公園数(1人あたりの面積)		
124カ所(3.13m ²)		

区役所等の現況位置図



地下鉄4路線、JR2路線、私鉄1路線が走り、主要駅として、弁天町駅、肥後橋駅を有する。



特徴

○USJ、海遊館、京セラドーム等の集客施設、高い工業出荷額を誇る工業地域、タワーマンションの建設が進む都心部などがあり、集客・生産機能と淀川・安治川・尻無川・大阪港等の水辺環境を有する都市

○夢洲地区は、現在誘致が進む2025年日本万国博覧会の開催が計画されている

○ベイエリアでは、夢洲において、MICE機能や国際的なエンターテインメント機能等を備えた国際観光拠点形成に向けた取組みが計画されている。また、舞洲において、大阪を本拠とするプロスポーツチーム（大阪エヴェッサ、オリックス・バファローズ、セレッソ大阪）の活動拠点を核として、スポーツアイランドが形成されている

他都市比較からみた状況

比較都市	・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮） ・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸）
------	---

【人口】 ○平成27年の人口は306,262人で高槻市（351,829人）を下回る

○昼夜間人口比率は134%で、比較都市の中で最も高い京都市（109%）を上回る

【産業】

○商業の販売額は4兆3,458億円で、東大阪市（1兆7,761億円）の2倍を超える

○工業の出荷額は8,156億円で、枚方市（7,366億円）を上回る

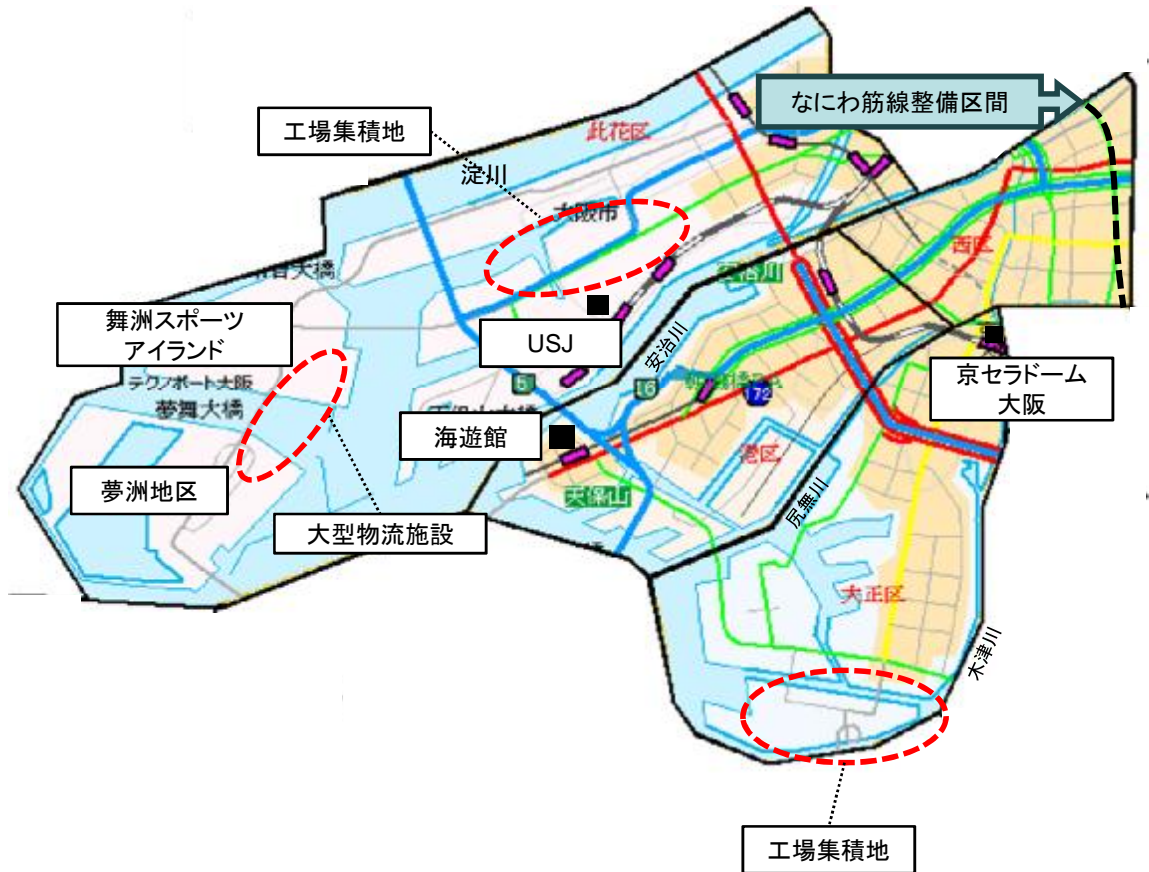
【まち・暮らし】

○建物用途の割合は工業が45.6%で、比較都市をいずれも大きく上回る

○就業前児童100人あたりの認可保育所定員数は43.1人で、比較都市をいずれも上回る

○千人あたりの病院・診療所数は1.8カ所で、比較都市をいずれも上回る

地域の特徴



西を大阪湾に面し、北を淀川、中央部を南北に安治川、南を南北に尻無川が流れる。

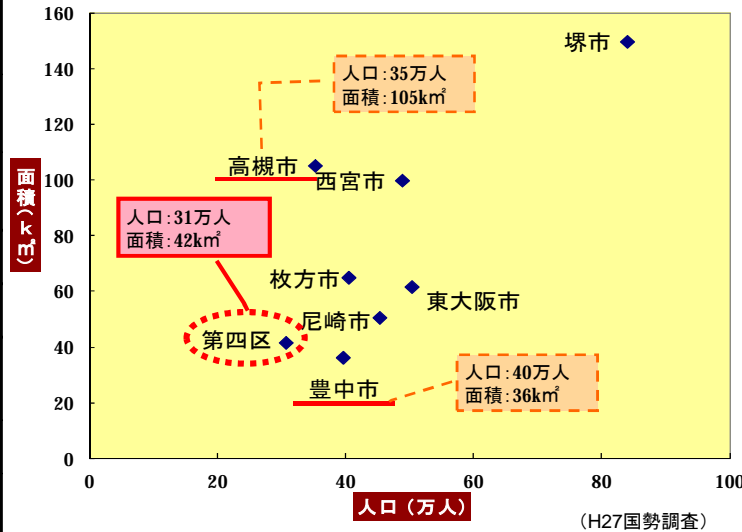
特別区の状況（統計データ） <1/3>

項目		状況
人口〔H27〕		306,262人
年齢別人口割合	15歳未満	11.4%
	15歳以上65歳未満	64.4%
	65歳以上	24.2%
将来推計人口〔H47〕		278,829人
世帯数〔H27〕		152,407世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	34.4%
	高齢者単身世帯	12.9%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	18.3%
	高齢者夫婦世帯	6.9%
その他 (3人以上世帯)		27.5%
昼間人口〔H27〕 (昼夜間人口比率)		411,879人 (134%)
人口密度〔H27〕		7,336人/km ²
外国籍住民数〔H27〕		4,911人
面積		41.75km ²

※他都市比較は、近隣の中核市(豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮)及び近畿の政令指定都市(京都・堺・神戸)と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋

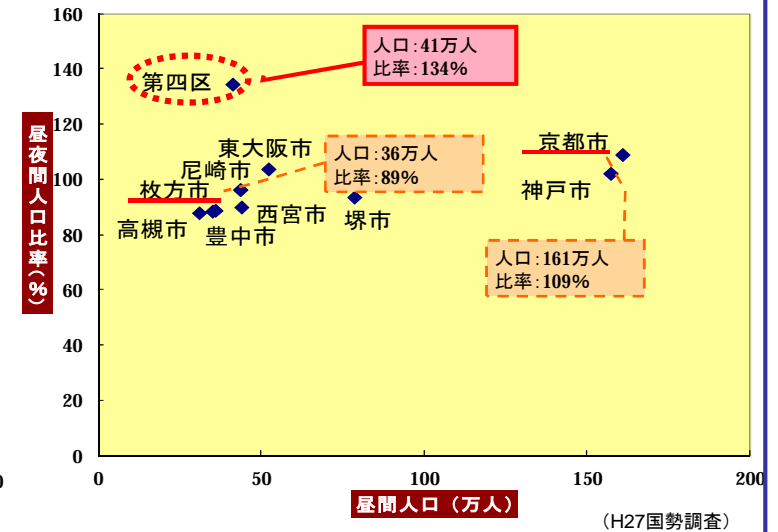
人口・面積

- ◆人口は、高槻市を下回る
- ◆面積は、豊中市を上回る



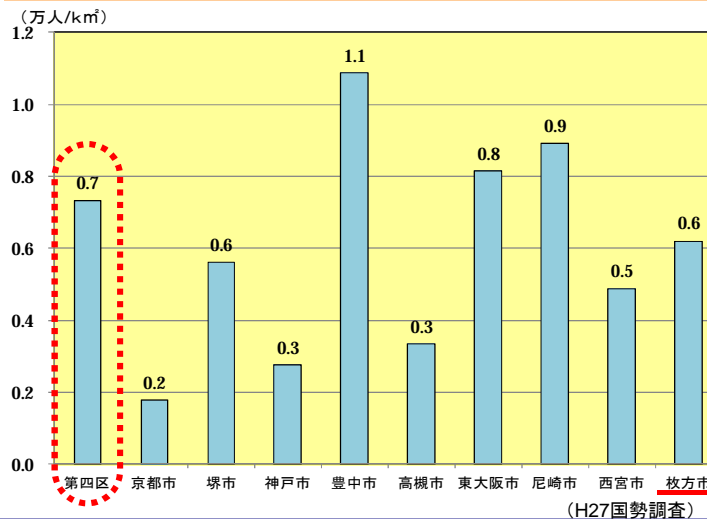
昼間人口・昼夜間人口比率

- ◆昼間人口は、枚方市を上回る
- ◆昼夜間人口比率は、京都市を上回る



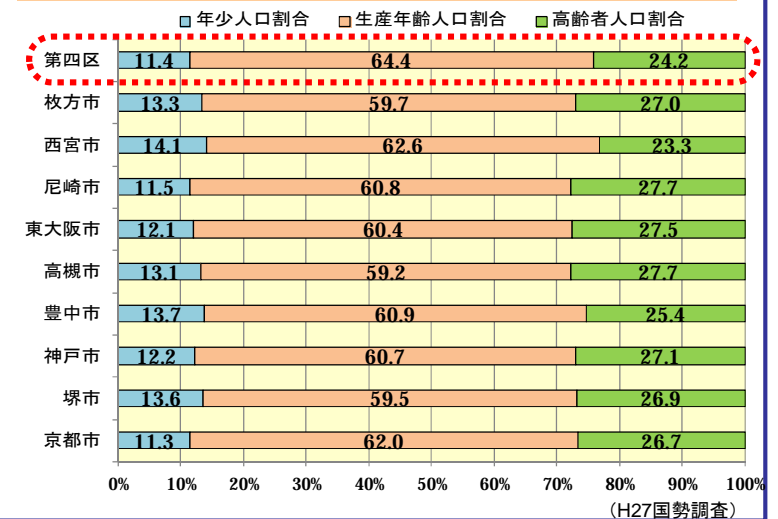
人口密度

- ◆人口密度は、枚方市を上回る



年齢別人口割合

- ◆生産年齢人口(15~64歳)割合は、比較都市をいずれも上回る



人口・面積

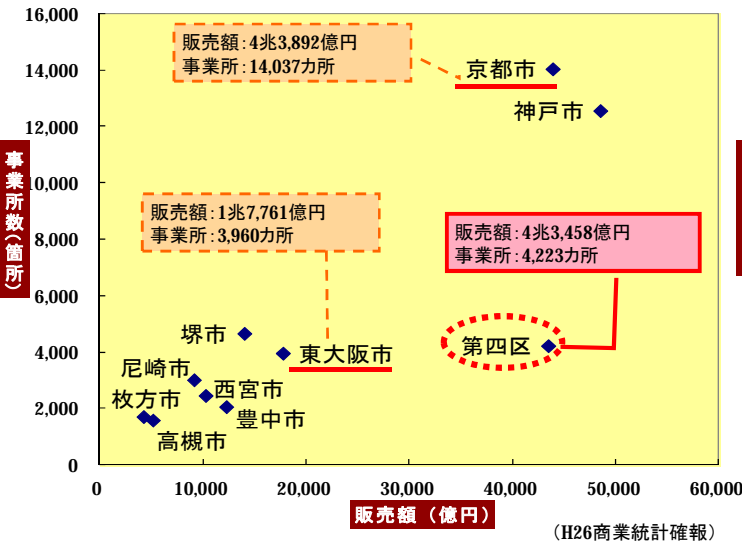
特別区の状況 (統計データ) <2/3>

産業

区内総生産		
総生産	2兆2,283億円	
業種4分類別	製造業	17.3%
	卸・小売業	26.2%
	サービス業	53.1%
	その他	3.4%
企業本社数	12,560社	
商業		
販売額	4兆3,458億円	
事業所	4,223カ所	
従業者	44,865人	
卸売	販売額	4兆142億円
	事業所	2,342カ所
小売	販売額	3,316億円
	事業所	1,881カ所
工業		
出荷額 (事業所あたり)	8,156億円 (14.1億円)	
事業所	580カ所	
従業者	16,342人	
サービス業		
売上金額	1兆9,238億円	
事業所	9,196カ所	

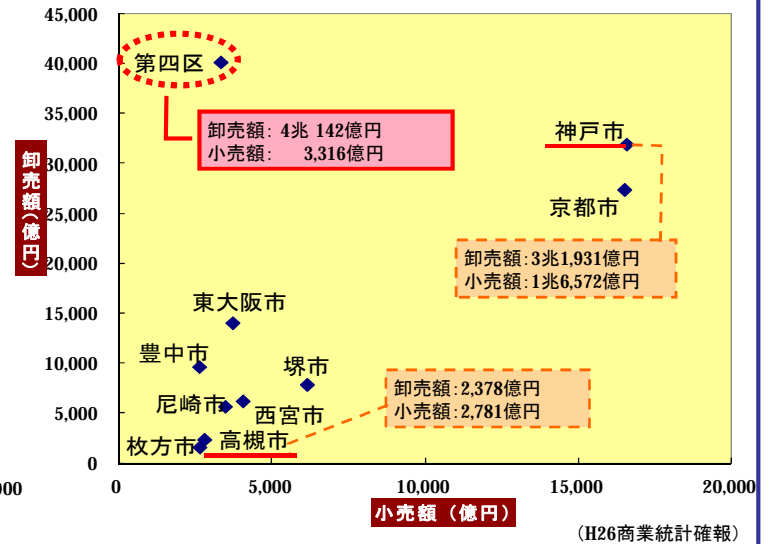
商業(販売額・事業所数)

- ◆商業販売額は、東大阪市の2倍を超える
- ◆事業所数は、東大阪市を上回る



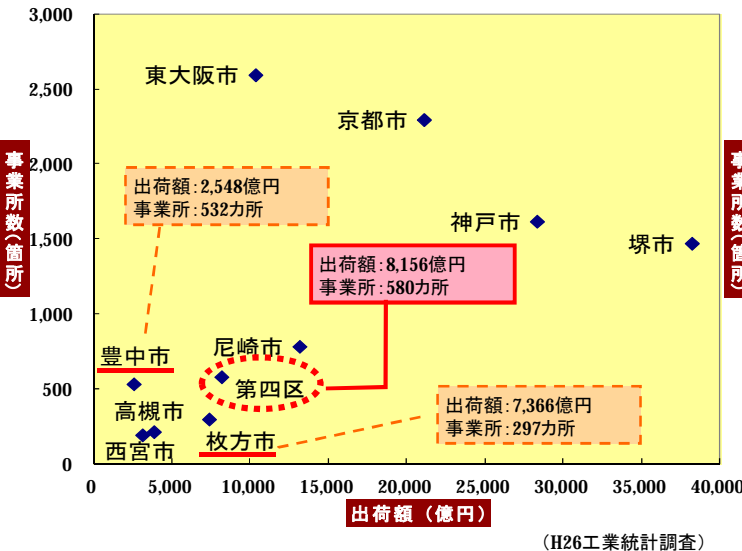
商業のうち卸売・小売(販売額)

- ◆卸売販売額は、神戸市を上回る
- ◆小売販売額は、高槻市を上回る



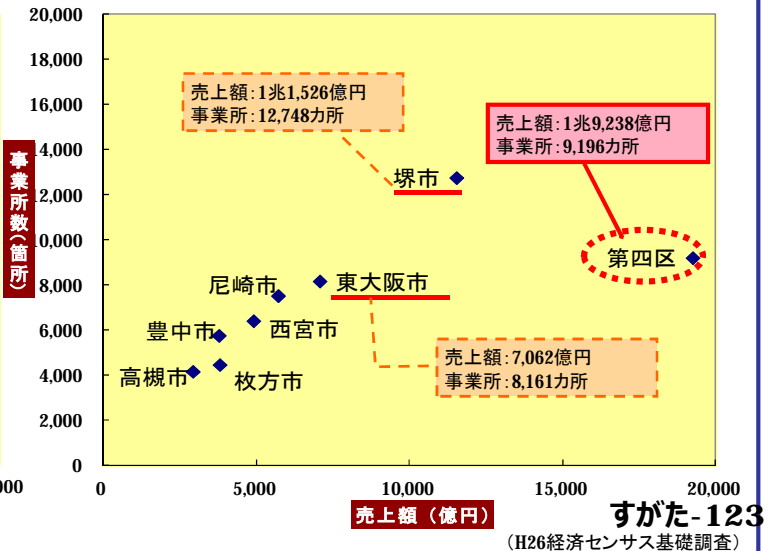
工業(出荷額・事業所数)

- ◆工業出荷額は、枚方市を上回る
- ◆事業所数は、豊中市を上回る



サービス業(売上金額・事業所数)

- ◆売上金額は、堺市を上回る
- ◆事業所数は、東大阪市を上回る



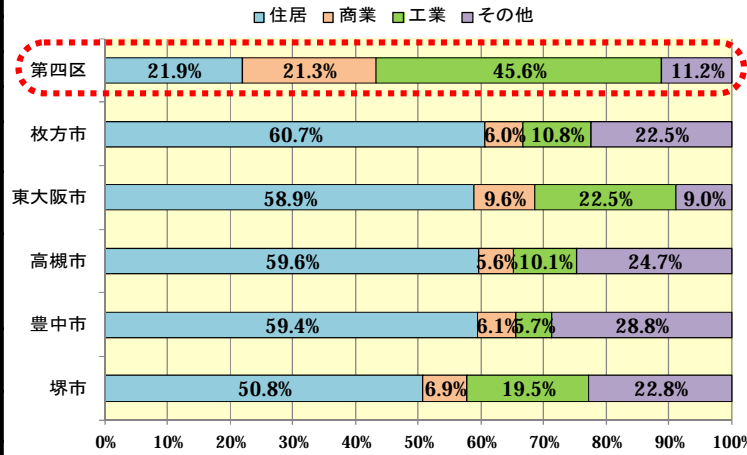
特別区の状況 (統計データ) <3/3>

まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	48.6%	
	内訳	住居	21.9%
		商業	21.3%
		工業	45.6%
		その他	11.2%
持ち家割合:借家割合	47.4%:52.6%		
子ども・教育	認可保育所数	57園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	6,695人 (43.1人)	
	待機児童数	55人	
	幼稚園数	19園	
	小学校数	38校	
	中学校数	17校	
	高等学校数(全日)	8校	
	短期大学数	0校	
	大学数	0校	
	福祉・医療	居宅介護事業者 (1km ² あたり)	407業者 (9.7業者)
病院・診療所数 (千人あたり)		560カ所 (1.8カ所)	
国民健康保険加入者数 (加入率)		85,538人 (27.9%)	
被保護実人員(生活保護) (保護率[千分比])		12,469人 (40.6‰)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	26駅 (0.6駅)	
	放置自転車台数(原付除く)	1,309台	
	通勤・通学者割合	域内 47.6% 域外 52.4%	

建物用途の内訳

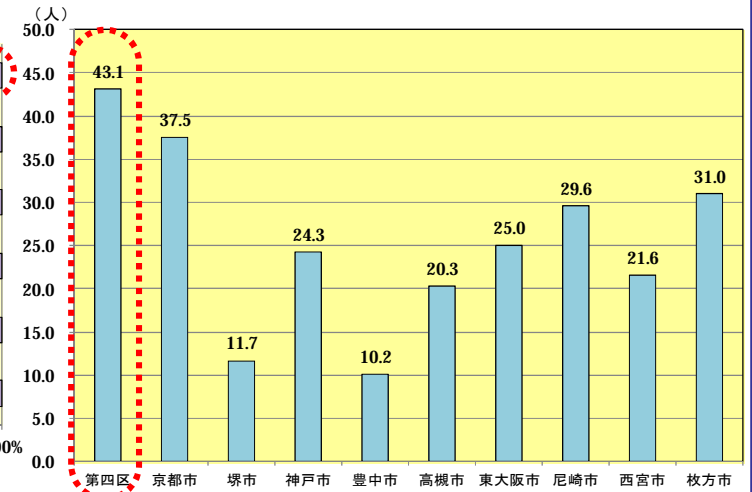
◆建物用途の割合は、工業の土地利用が比較都市をいずれも大きく上回る



※京都市・神戸市・尼崎市・西宮市はデータが無いため記載せず
(特別区:H27建物用途別土地利用現況調査)
(各市:H27府都市計画基礎調査(土地利用現況調査))

就学前児童100人あたり認可保育所定員数

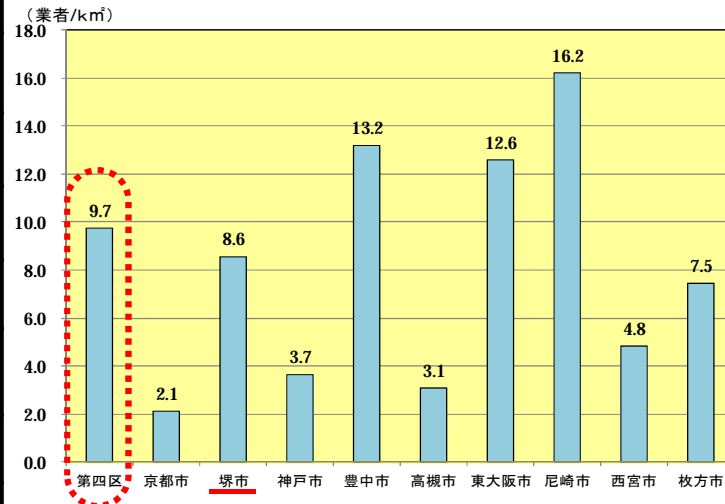
◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、比較都市をいずれも上回る



(特別区:H29年4月副首都推進局調べ)
(各市:H27年度福祉行政報告例及びH27国勢調査より算出)

1km²あたり居宅介護事業者数

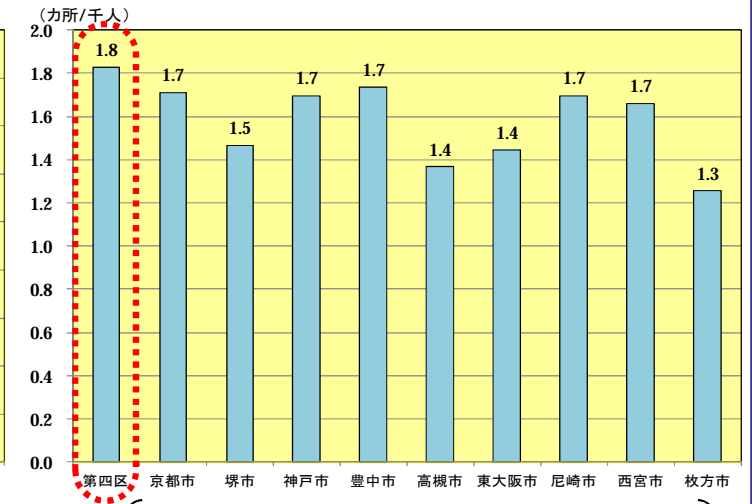
◆1km²あたりの居宅介護事業者数は、堺市を上回る



(H29年4月厚生労働省HP「介護サービス情報公表システム」より算出)

千人あたり病院・診療所数

◆人口千人あたりの病院・診療所数は、比較都市をいずれも上回る



特別区:平成29年3月副首都推進局調べ
堺市・豊中市・高槻市・東大阪市・枚方市:H27大阪府医療施設調査
神戸市・尼崎市・西宮市:H27兵庫県医療施設調査
京都市:H27京都市統計書

第五区

(中央区・浪速区・住之江区・住吉区・西成区)

第五区(中央区・浪速区・住之江区・住吉区・西成区)

概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔H37〕	将来推計人口〔H47〕
551,945人	513,095人	470,391人
世帯数〔H27〕	昼間人口(昼夜間人口比率)〔H27〕	
304,488世帯	958,536人(174%)	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
10,899人/km ²	17,386人	50.64km ²

【行政関連】

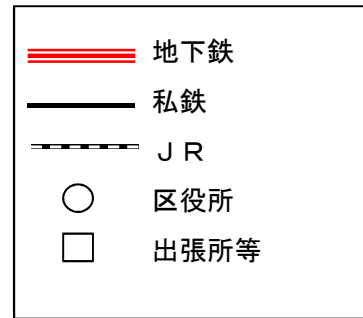
職員数	特別区に承継される財産	
2,620人	1兆5,438億円	
歳出額 (一般財源ベース)〔H27決算〕	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H27決算〕	
1,544億円	堺市 1,906億円	
区役所間道路距離		
中央 ⇄ 浪速 3.1km	浪速 ⇄ 住之江 6.2km	住之江 ⇄ 住吉 2.1km
中央 ⇄ 住之江 9.1km	浪速 ⇄ 住吉 7.0km	住之江 ⇄ 西成 3.3km
中央 ⇄ 住吉 9.6km	浪速 ⇄ 西成 3.0km	住吉 ⇄ 西成 4.2km
中央 ⇄ 西成 5.9km		

※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額(一般財源)は、消防、下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

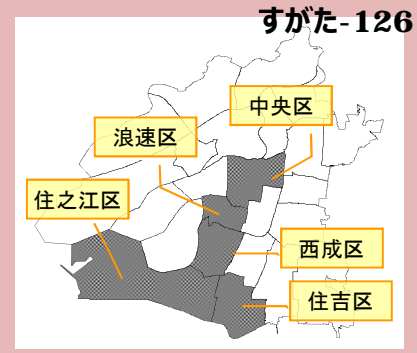
【市民利用施設(H29年4月現在)】

図書館	スポーツセンター	プール施設
5館	5カ所	5カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
7カ所	6カ所	5カ所
公園数(1人あたりの面積)		
221カ所(4.48m ²)		

区役所等の現況位置図



地下鉄8路線、JR3路線、私鉄9路線が走り、主要駅として、難波駅、淀屋橋駅を有する。



特徴

- 日本屈指のインバウンド観光拠点であるミナミや大阪城公園、船場地区など大阪を代表するビジネス街、国際戦略コンテナ港湾である大阪港、住吉大社や路面電車などの趣きのあるまちなみなどがあり、ビジネス・集客・物流機能と利便性の高い居住環境などを有する都市
- ミナミにおけるなんば駅前広場の改造や御堂筋の道路空間再生、新今宮駅への観光ホテル進出等に加え、民間活力による魅力向上が進む大阪城公園など、更なる賑わい創出が図られている
- ベイエリアでは、大阪港の国際競争力の強化、咲洲地区の活性化などの取組みが進む一方で、国際バカロレアコースを設ける新たな中高一貫教育校が公設民営校として開設予定
- 西成特区構想により地域と警察・行政が連携した安全なまちづくりに向けた取組みが進められている

他都市比較からみた状況

比較都市
・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮）
・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸）

【人口】

- 平成27年の人口は551,945人で東大阪市(502,784人)を上回る
- 昼夜間人口比率は174%で、比較都市の中で最も高い京都市(109%)を大きく上回る

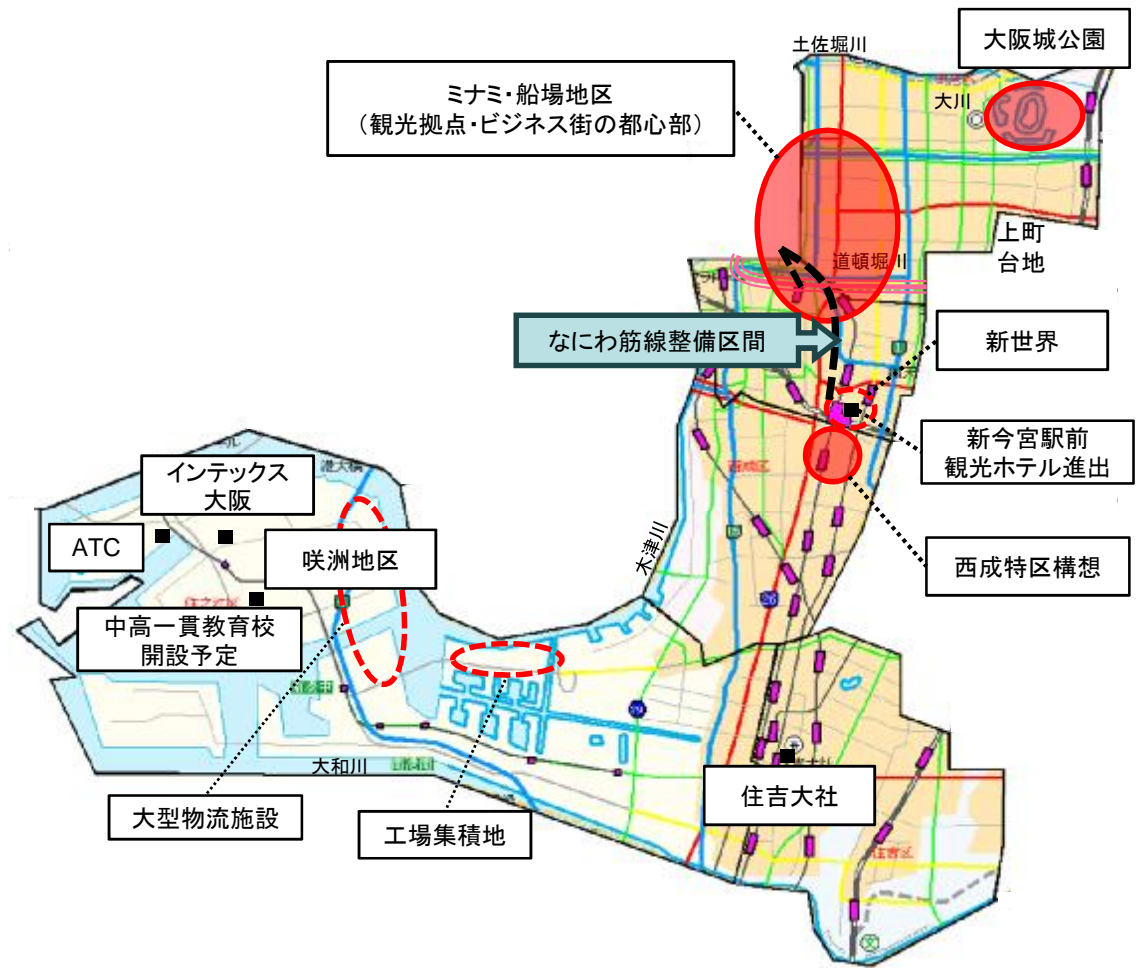
【産業】

- 商業の販売額は14兆882億円で、特別区の中で最も多く、比較都市の中で最も多い神戸市(4兆8,503億円)の約3倍程度
- 工業の出荷額は4,478億円で高槻市(3,838億円)を上回る

【まち暮らし】

- 建物用途の割合は商業が22.3%で、比較都市をいずれも大きく上回る
- 就業前児童100人あたりの認可保育所定員数は36.1人で、枚方市(31.0人)を上回る
- 千人あたりの病院・診療所数は2.7カ所、比較都市をいずれも上回る

地域の特徴



西を大阪湾に面し、中央部を東西に道頓堀川、南北に木津川、南を東西に大和側が流れる。

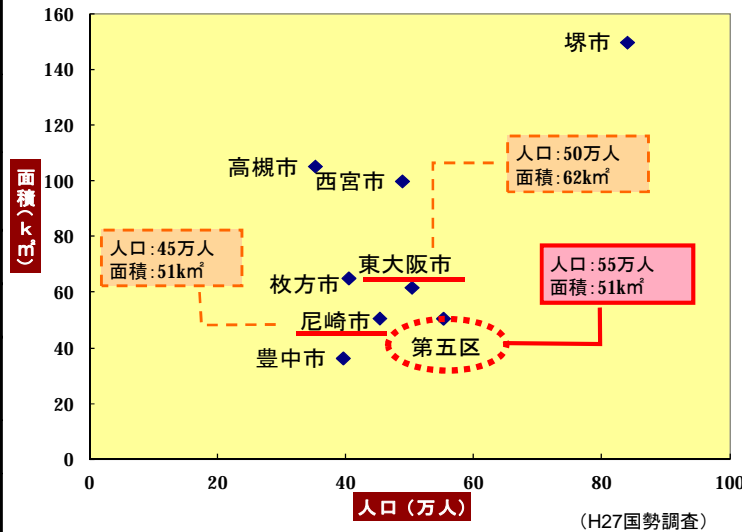
特別区の状況（統計データ） <1/3>

項目		状況
人口[H27]		551,945人
年齢別人口割合	15歳未満	9.7%
	15歳以上65歳未満	63.4%
	65歳以上	26.9%
将来推計人口[H47]		470,391人
世帯数[H27]		304,488世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	38.4%
	高齢者単身世帯	17.9%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	16.1%
	高齢者夫婦世帯	5.9%
その他 (3人以上世帯)		21.7%
昼間人口[H27] (昼夜間人口比率)		958,536人 (174%)
人口密度[H27]		10,899人/km ²
外国籍住民数[H27]		17,386人
面積		50.64km ²

※他都市比較は、近隣の中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮）及び近畿の政令指定都市（京都・堺・神戸）と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋

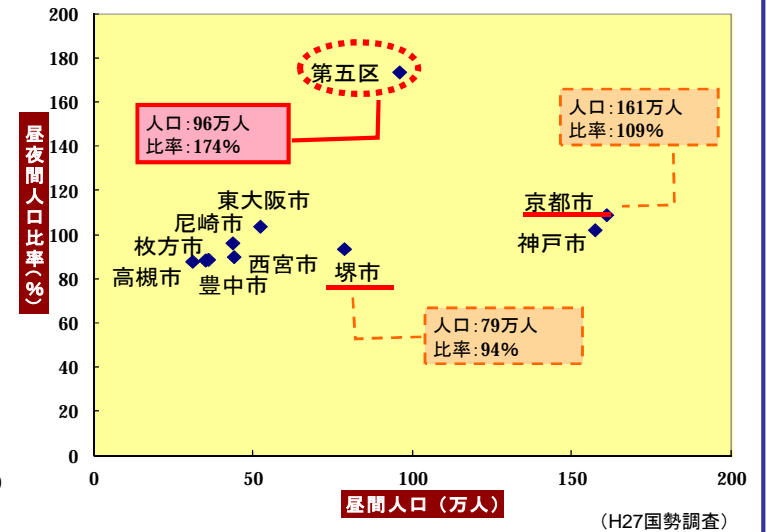
人口・面積

- ◆人口は、東大阪市を上回る
- ◆面積は、尼崎市と同程度



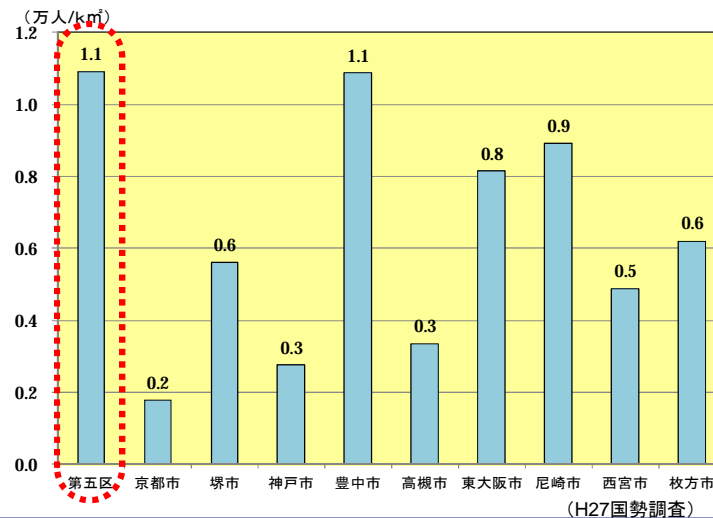
昼間人口・昼夜間人口比率

- ◆昼間人口は、堺市を上回る
- ◆昼夜間人口比率は、京都市を大きく上回る



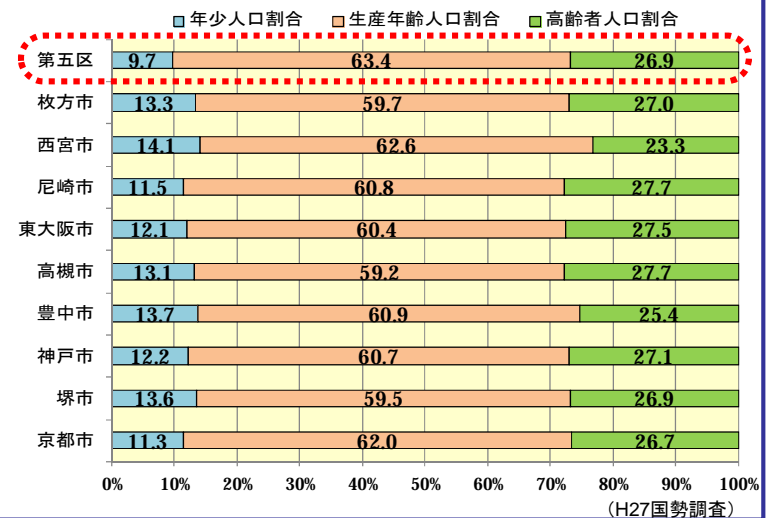
人口密度

- ◆人口密度は、豊中市と同程度



年齢別人口割合

- ◆生産年齢人口（15～64歳）割合は、比較都市をいずれも上回る

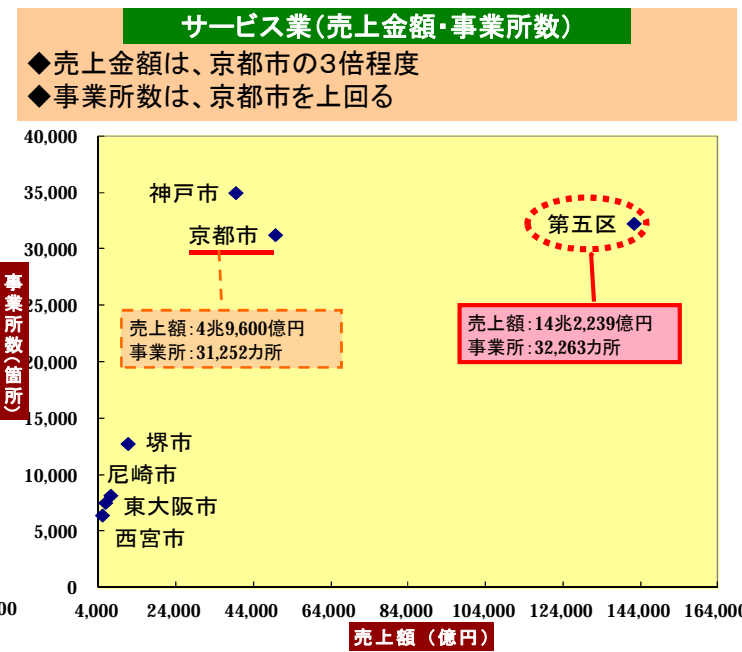
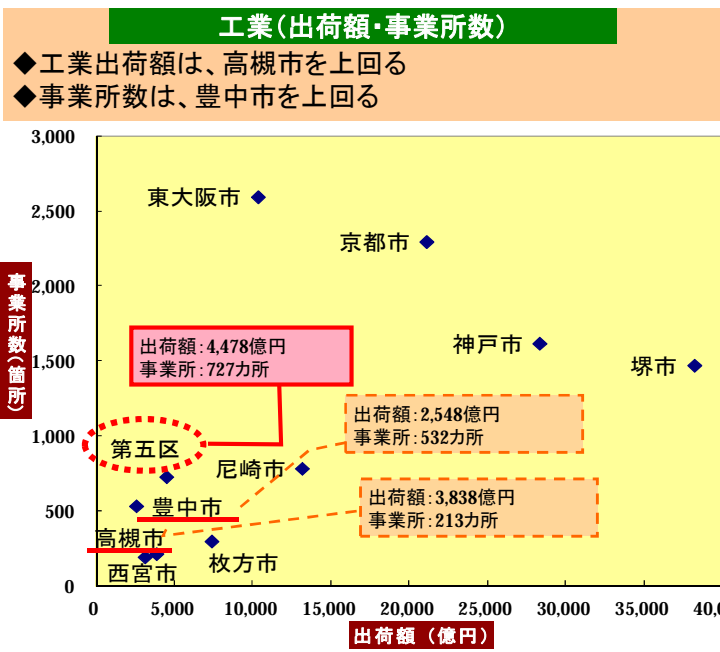
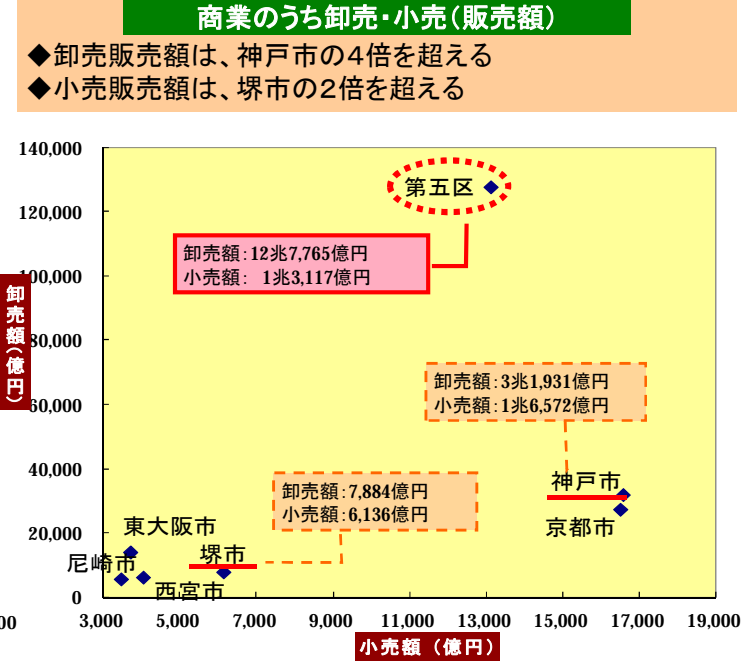
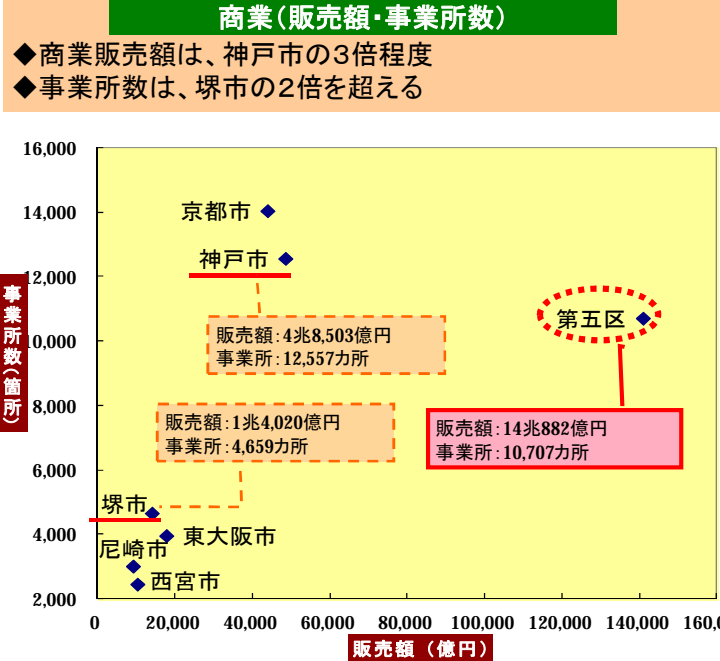


人口・面積

特別区の状況 (統計データ) <2/3>

産業

区内総生産		
総生産	6兆6,348億円	
業種4分類別	製造業	6.8%
	卸・小売業	28.1%
	サービス業	62.1%
	その他	3.0%
企業本社数	19,732社	
商業		
販売額	14兆882億円	
事業所	10,707カ所	
従業者	117,732人	
卸売	販売額	12兆7,765億円
	事業所	5,474カ所
小売	販売額	1兆3,117億円
	事業所	5,233カ所
工業		
出荷額 (事業所あたり)	4,478億円 (6.2億円)	
事業所	727カ所	
従業者	16,183人	
サービス業		
売上金額	14兆2,239億円	
事業所	32,263カ所	



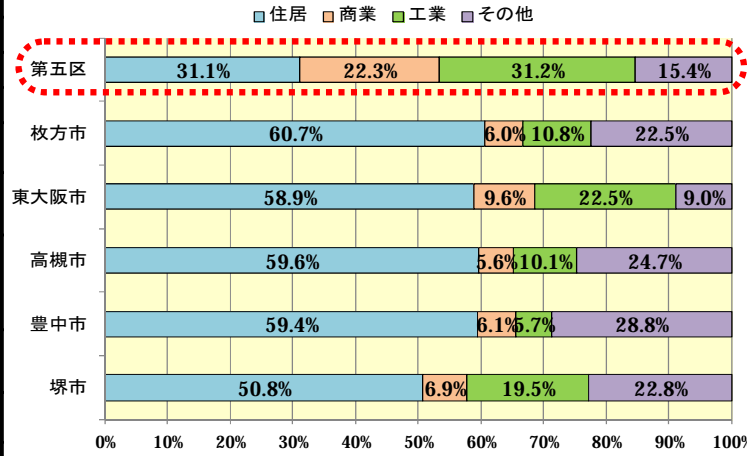
特別区の状況 (統計データ) <3/3>

まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	59.6%	
	内訳	住居	31.1%
		商業	22.3%
		工業	31.2%
		その他	15.4%
持ち家割合:借家割合	36.8%:63.2%		
子ども・教育	認可保育所数	80園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	8,472人 (36.1人)	
	待機児童数	52人	
	幼稚園数	36園	
	小学校数	60校	
	中学校数	36校	
	高等学校数(全日)	20校	
	短期大学数	1校	
	大学数	4校	
	福祉・医療	住宅介護事業者 (1km ² あたり)	1,086業者 (21.4業者)
病院・診療所数 (千人あたり)		1,497カ所 (2.7カ所)	
国民健康保険加入者 数(加入率)		156,996人 (28.4%)	
被保護実人員(生活保 護)(保護率[千分比])		52,018人 (94.2‰)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	112駅 (2.2駅)	
	放置自転車台数(原付 除く)	3,198台	
	通勤・通 学者 割合	域内 50.9% 域外 49.1%	

建物用途の内訳

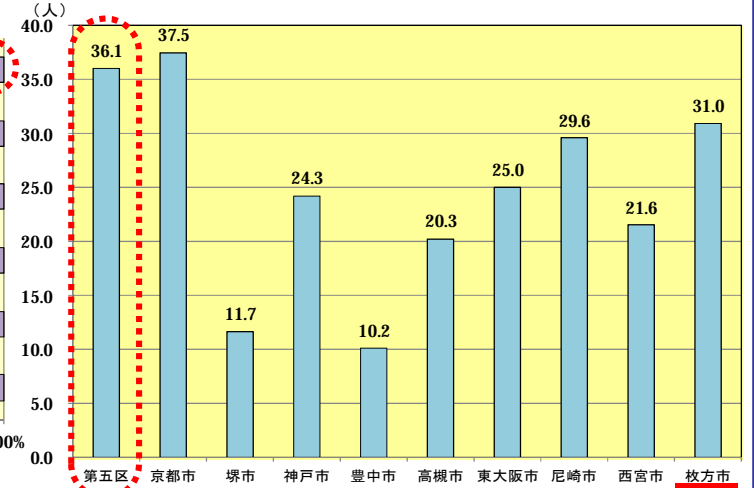
◆建物用途の割合は、商業の土地利用が比較都市をいずれも上回る



※京都市・神戸市・尼崎市・西宮市はデータが無いため記載せず
(特別区:H27建物用途別土地利用現況調査)
(各市:H27府都市計画基礎調査(土地利用現況調査))

就学前児童100人あたり認可保育所定員数

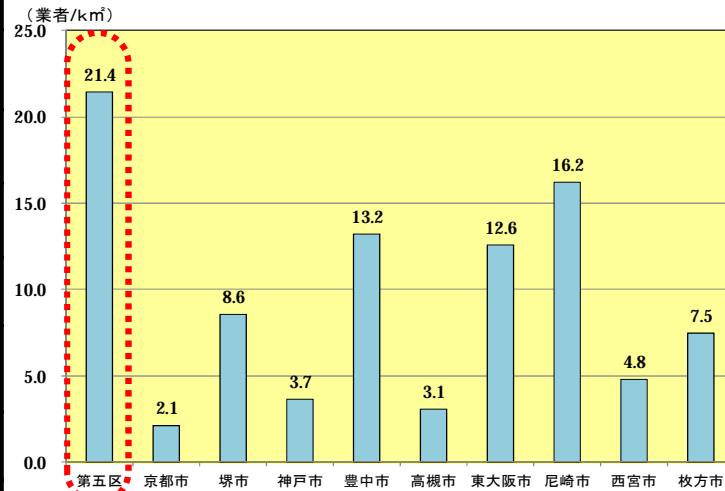
◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、枚方市を上回る



(特別区:H29年4月副首都推進局調べ)
(各市:H27年度福祉行政報告例及びH27国勢調査より算出)

1km²あたり住宅介護事業者数

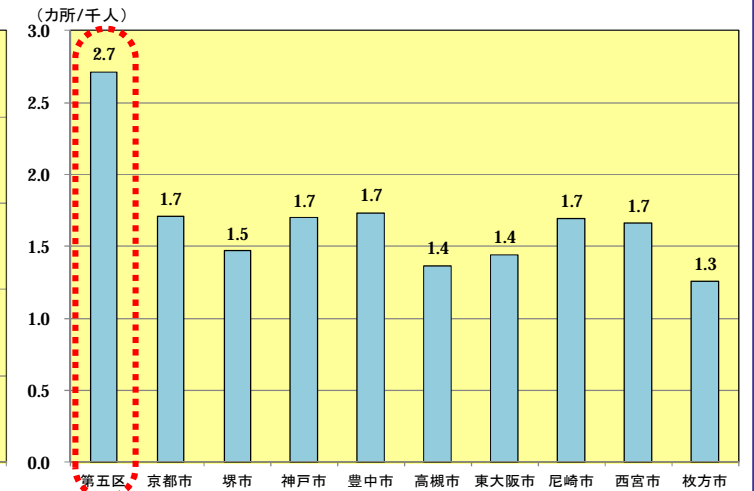
◆1km²あたりの住宅介護事業者数は、比較都市をいずれも上回る



(H29年4月厚生労働省HP「介護サービス情報公表システム」より算出)

千人あたり病院・診療所数

◆人口千人あたりの病院・診療所数は、比較都市をいずれも上回る



特別区:平成29年3月副首都推進局調べ
堺市・豊中市・高槻市・東大阪市・枚方市:H27大阪府医療施設調査
神戸市・尼崎市・西宮市:H27兵庫県医療施設調査
京都市:H27京都市統計書

第六区

(天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区)

第六区 (天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区)

概要

【人口・面積】

人口〔H27〕	将来推計人口〔H37〕	将来推計人口〔H47〕
636,454人	599,711人	554,067人
世帯数〔H27〕	昼間人口(昼夜間人口比率)〔H27〕	
298,541世帯	663,562人(104%)	
人口密度〔H27〕	外国籍住民数〔H27〕	面積
14,393人/km ²	28,909人	44.22km ²

【行政関連】

職員数	特別区に承継される財産	
2,660人	1兆7,241億円	
歳出額 (一般財源ベース)〔H27決算〕	【参考:近似市】 歳出額(一般財源ベース)〔H27決算〕	
1,629億円	堺市 1,906億円	
区役所間道路距離		
天王寺 ⇄ 生野 1.6km	生野 ⇄ 阿倍野 2.6km	阿倍野 ⇄ 東住吉 2.2km
天王寺 ⇄ 阿倍野 2.5km	生野 ⇄ 東住吉 4.0km	阿倍野 ⇄ 平野 3.7km
天王寺 ⇄ 東住吉 4.5km	生野 ⇄ 平野 4.2km	東住吉 ⇄ 平野 1.9km
天王寺 ⇄ 平野 5.3km		

※近似市は、府内市が対象。近似市の歳出額(一般財源)は、消防、下水道、病院、高等学校、特別支援学校、港湾を除いたベース

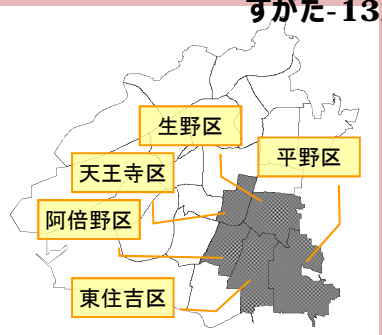
【市民利用施設(H29年4月現在)】

図書館	スポーツセンター	プール施設
5館	5カ所	5カ所
区民センター・ホール	老人福祉センター	子ども・子育てプラザ
7カ所	5カ所	5カ所
公園数(1人あたりの面積)		
228カ所(3.16m ²)		

区役所等の現況位置図



地下鉄4路線、JR4路線、私鉄4路線が走り、主要駅として、天王寺駅・大阪阿部野橋駅、鶴橋駅を有する。



特徴

- 日本で最も高層の商業ビルであるあべのハルカスや、天王寺公園や長居公園などのみどり、コリアタウンや平野環境集落といった個性豊かなまちなみなどを有し、文教地区として学校も多く立地。歴史・文化豊かな居住環境と賑わい・集客機能などを有する都市
- 天王寺・阿倍野地区では、民間活力により整備された天王寺公園エントランスエリア「てんしば」や、ナイトZOOなど新たな魅力づくりが進む天王寺動物園など、都市魅力向上の取組みが進む
- 日本有数の大規模な陸上競技場・植物園・自然史博物館等を有する長居公園では、スタジアム改修を核としたサッカー拠点の形成も計画されている
- JRおおさか東線の全線開業により、新大阪駅へのアクセス改善などの交通利便性の向上が見込まれる

他都市比較からみた状況

- | | |
|------|---|
| 比較都市 | ・近隣6中核市（豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮）
・近畿の3政令指定都市（京都・堺・神戸） |
|------|---|

【人口】

- 平成27年の人口は636,454人で、東大阪市(502,784人)を上回る
- 昼夜間人口比率は104%で、東大阪市(104%)と同程度

【産業】

- 商業の販売額は1兆6,782億円で、堺市(1兆4,020億円)を上回る
- 工業の出荷額は4,998億円で高槻市(3,838億円)を上回る

【まち・暮らし】

- 建物用途割合は住居が51.5%で、堺市と同程度
- 就業前児童100人あたりの認可保育所定員数は45.3人で、比較都市いずれも上回る
- 千人あたりの病院・診療所数は2.1カ所で、比較都市をいずれも上回る

地域の特徴



東部を南北に平野川・平野川分水路、南を東西に大和川が流れる。

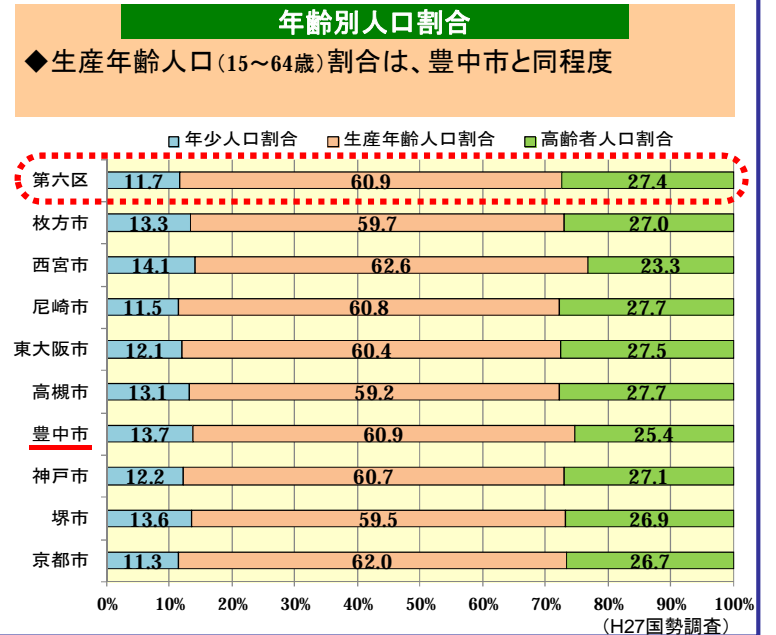
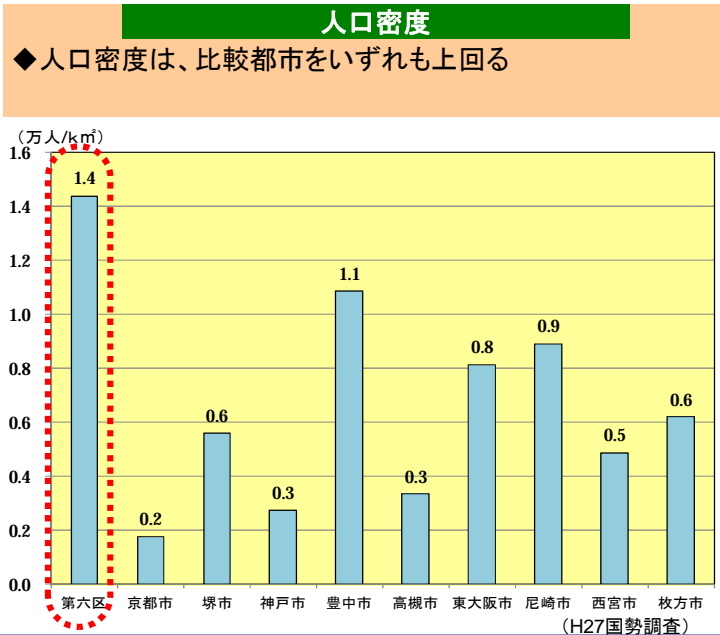
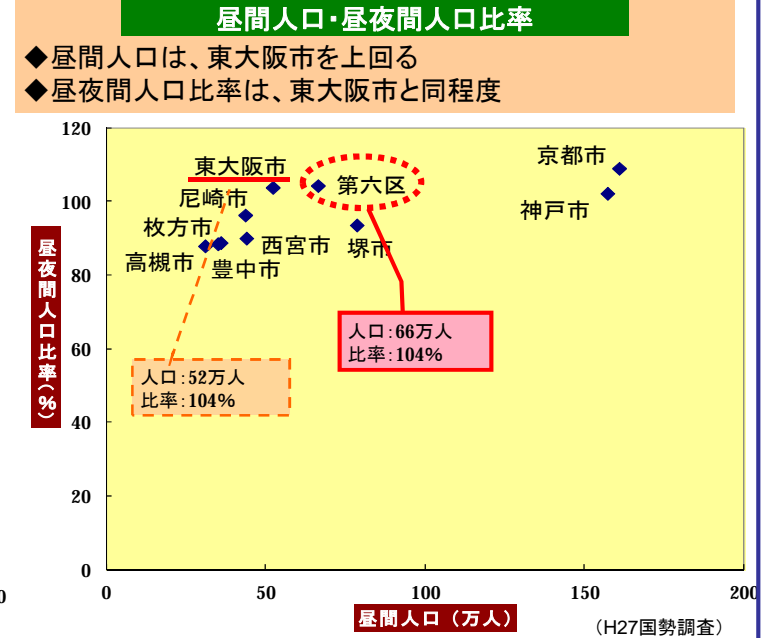
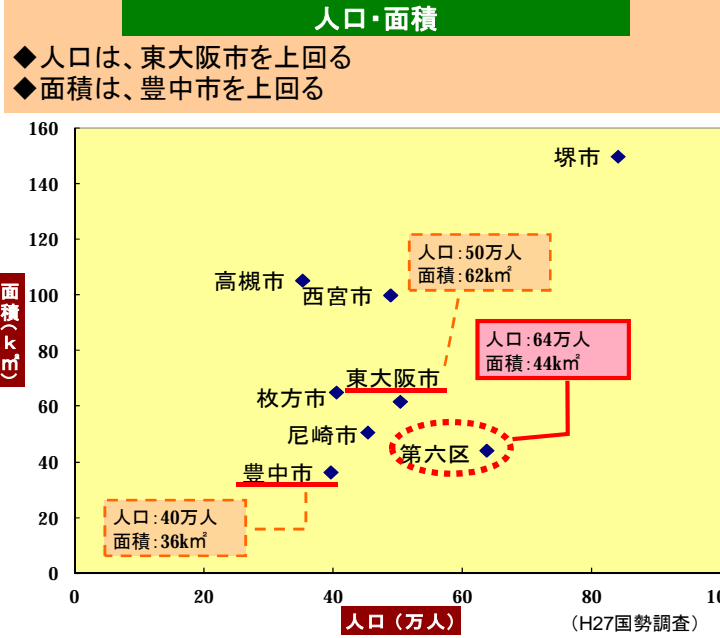
第六区 (天王寺区・生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区)

特別区の状況 (統計データ) <1/3>

項目		状況
人口[H27]		636,454人
年齢別人口割合	15歳未満	11.7%
	15歳以上65歳未満	60.9%
	65歳以上	27.4%
将来推計人口[H47]		554,067人
世帯数[H27]		298,541世帯
世帯構成割合	単身世帯 (高齢単身除く)	26.1%
	高齢者単身世帯	16.7%
	2人世帯 (高齢者夫婦除く)	18.0%
	高齢者夫婦世帯	8.4%
	その他 (3人以上世帯)	30.8%
昼間人口[H27] (昼夜間人口比率)		663,562人 (104%)
人口密度[H27]		14,393人/km ²
外国籍住民数[H27]		28,909人
面積		44.22km ²

※他都市比較は、近隣の中核市(豊中・高槻・東大阪・枚方・尼崎・西宮)及び近畿の政令指定都市(京都・堺・神戸)と比較し、一部は特別区に近い都市のみを抜粋

人口・面積



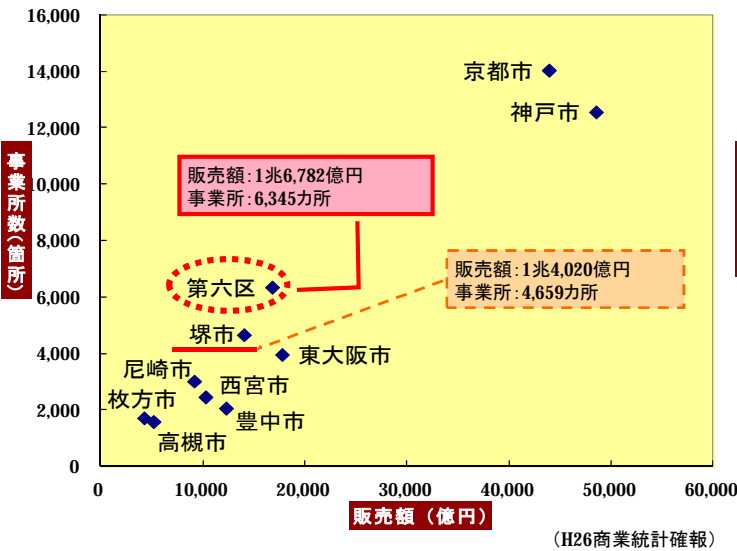
特別区の状況 (統計データ) <2/3>

産業

区内総生産		
総生産	1兆812億円	
業種4分類別	製造業	21.2%
	卸・小売業	20.2%
	サービス業	55.1%
	その他	3.5%
企業本社数	22,639社	
商業		
販売額	1兆6,782億円	
事業所	6,345カ所	
従業者	46,148人	
卸売	販売額	1兆1,258億円
	事業所	1,990カ所
小売	販売額	5,524億円
	事業所	4,355カ所
工業		
出荷額 (事業所あたり)	4,998億円 (2.7億円)	
事業所	1,834カ所	
従業者	28,067人	
サービス業		
売上金額	1兆3,060億円	
事業所	14,018カ所	

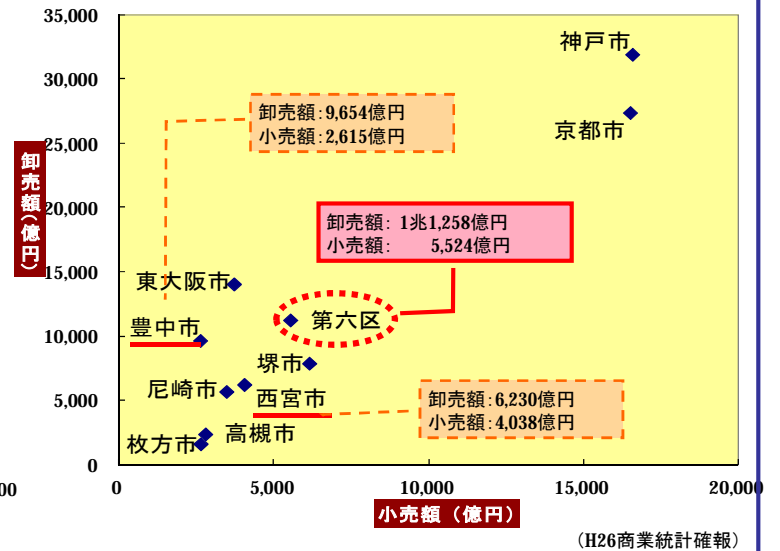
商業(販売額・事業所数)

- ◆ 商業販売額は、堺市を上回る
- ◆ 事業所数は、堺市を上回る



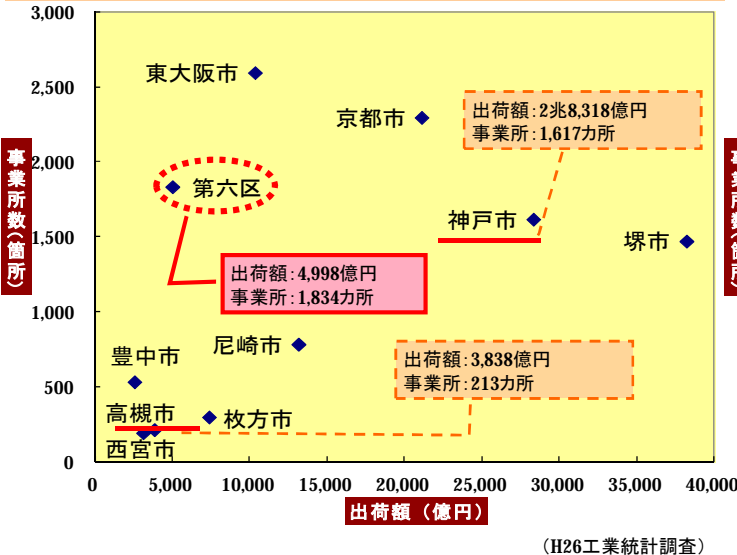
商業のうち卸売・小売(販売額)

- ◆ 卸売販売額は、豊中市を上回る
- ◆ 小売販売額は、西宮市を上回る



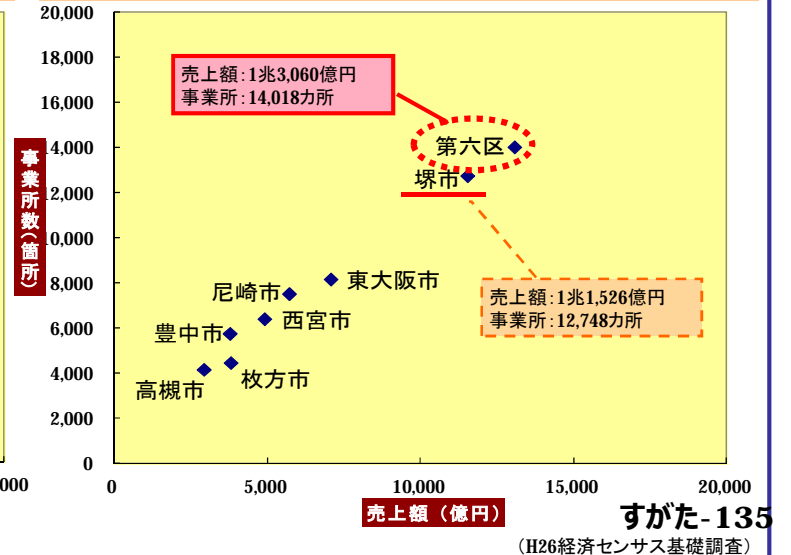
工業(出荷額・事業所数)

- ◆ 工業出荷額は、高槻市を上回る
- ◆ 事業所数は、神戸市を上回る



サービス業(売上金額・事業所数)

- ◆ 売上金額は、堺市を上回る
- ◆ 事業所数は、堺市を上回る



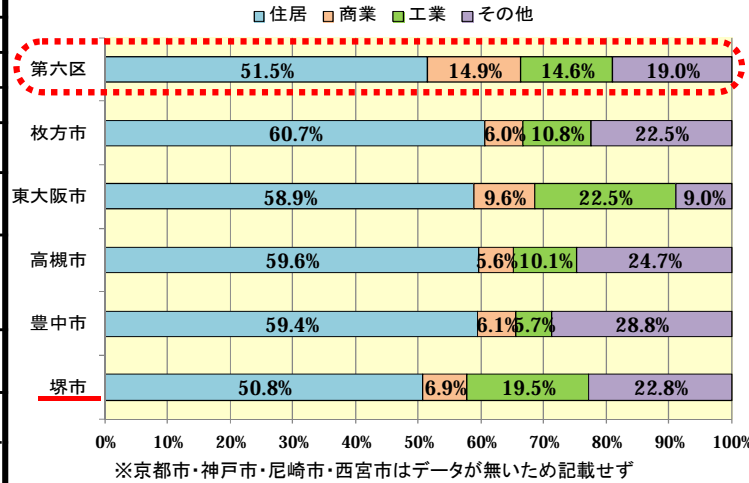
特別区の状況 (統計データ) <3/3>

まち・暮らし

項目		状況	
土地利用	建物用途	63.7%	
	内訳	住居	51.5%
		商業	14.9%
		工業	14.6%
		その他	19.0%
持ち家割合:借家割合	49.8%:50.2%		
子ども・教育	認可保育所数	100園	
	認可保育所定員 (就学前児童100人あたり)	13,792人 (45.3人)	
	待機児童数	66人	
	幼稚園数	54園	
	小学校数	77校	
	中学校数	46校	
	高等学校数(全日)	30校	
	短期大学数	5校	
	大学数	2校	
	福祉・医療	居宅介護事業者 (1km ² あたり)	1,346業者 (30.4業者)
病院・診療所数 (千人あたり)		1,368カ所 (2.1カ所)	
国民健康保険加入者 数(加入率)		180,412人 (28.3%)	
被保護実人員(生活保 護)(保護率(千分比))		36,152人 (56.7%)	
交通	鉄道駅数 (1km ² あたり)	50駅 (1.1駅)	
	放置自転車台数(原付 除く)	918台	
	通勤・通学者 割合	域内 47.0% 域外 53.0%	

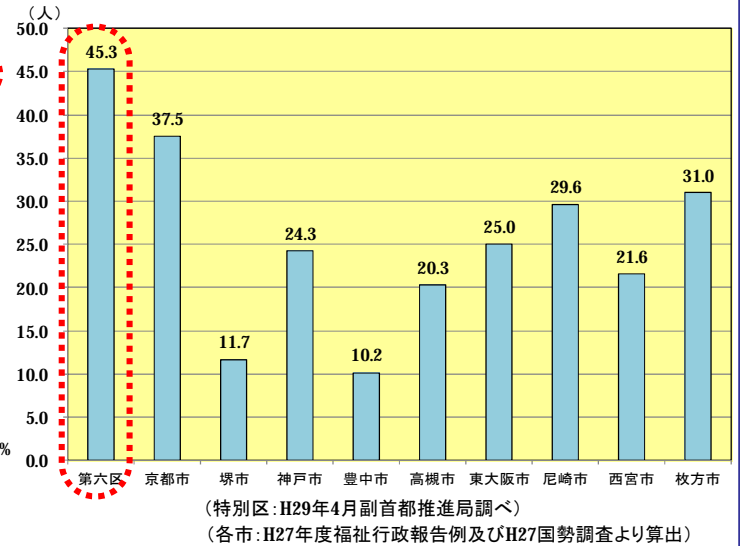
建物用途の内訳

◆建物用途の割合は、住居の土地利用が堺市と同程度



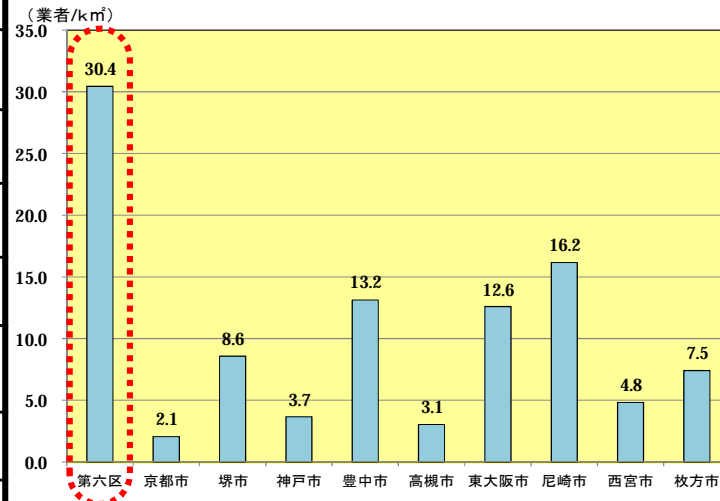
就学前児童100人あたり認可保育所定員数

◆就学前児童100人あたり認可保育所定員数は、比較都市をいずれも上回る



1km²あたり居宅介護事業者数

◆1km²あたりの居宅介護事業者数は、比較都市をいずれも大きく上回る



千人あたり病院・診療所数

◆人口千人あたりの病院・診療所数は、比較都市をいずれも上回る

